学則の変更の趣旨等を記載した書類

１．学則変更（収容定員変更）の内容

岡山大学医学部医学科の平成 20 年度以降の入学定員については，平成 21 年度に「緊急医師確保対策」に基づき平成 29 年度までの期限を付した５名の臨時定員増を，平成 22 年度に「経済財政改革の基本方針 2009」に基づき平成 31 年度までの期限を付した７名の臨時定員増を，平成 23 年度には「新成長戦略」に基づき平成 31 年度までの期限を付した３名の臨時定員増を，また，平成 30 年度には，平成 29 年度までの期限を付した増員の暫定措置の延長として平成 31 年度までの期限を付した２名の臨時定員増をそれぞれ実施した。さらには，平成 21 年度に「経済財政改革の基本方針 2008」に基づき５名の恒久定員増を実施した。

令和４年度を期限とする 12 名（地域枠：岡山県４名，広島県２名，鳥取県１名，兵庫県２名，歯学部定員振替枠：３名）の入学定員について，令和５年度までの期限を付した再度の入学定員増において，歯学部定員振替枠３名を除いた，地域枠９名の入学定員増を行い，令和５年度の入学定員を再度の定員増を行わなかった場合の 100 名から 109 名に変更する。

これにあわせて，収容定員についても令和５年度までの期限を付した臨時の入学定員増を踏まえ，再度の定員増を行わなかった場合の 625 名（編入学収容定員 25 名含む）から 634 名（編入学収容定員 25 名含む）に変更する。

２．学則変更（収容定員変更）の必要性

岡山県では，人口 10 万人当たりの医師数，年少人口 10 万人当たりの小児科医師数は全国平均を上回っているが，地域や診療科による偏在があり，県北地域や中山間地域等の医師不足が課題となっている。特に，高梁・新見，真庭，津山・英田の県北部の３医療圏については，人口当たり医師数が全国平均より約２～４割少ない。一方，岡山市を除いた県南東部圏域，倉敷市を除いた県南西部圏域の人口 10 万人当たりの医師数は県北と同程度であり，医師が充足しているとは言い難い状況である。休日や夜間であっても地域の病院等で受診や入院ができる救急医療体制の確保等が課題となっている。

広島県では，岡山県に隣接等する県東部地域（福山・府中圏域，尾三圏域）における人口 10 万人当たり医師数が，全国平均を１割程度下回っており，生活圏を共有する岡山県西部地域を含めて，医療提供体制を維持するための医師の確保・定着が，喫緊の課題である。

鳥取県では，医師数の実数そのものが少なく，医療の高度化，専門分化により多くの医師が必要となり，独自調査において県内病院の現員医師数は増加しているが，それ以上に不足数は増加しており，現場での医師不足感は極めて強くなっている。また，医師の年代別推移では，60 歳以上は増

加傾向，30 歳代の働き盛りの医師が減少傾向にあり，今後の県内の医療提供体制を維持するため,若手医師を増やしていくことが必要となっている。
兵庫県では，10 圏域のうち神戸・阪神南圏域の人口 10 万対医師数は全国平均を上回る一方で，その他８つの圏域では全国値を１～３割下回る状況であり，地域偏在が生じている。また，へき地の医療機関や小児科，産科及び救急科等の診療科・診療分野では，特に勤務医不足が顕在化しており，医療の継続が困難となっている状況である。引き続き，県内のどの地域でも安心して医療が受けられる地域医療体制の確保が課題となっている。

また，この状況は本学の関連病院が存在する各県にも共通しており，このように医師不足が深刻な地域や診療科を担う人材の育成・確保が重要な課題であることから，中国・四国，兵庫県地域に数多く所在する本学の関連病院や自治体等との連携をより深めていくとともに，高齢化の進展の状況や地域の実情を踏まえつつ，どこに住んでいても安心して医療が受けられるよう，地域や診療科による医師の偏在を解消するために，医師養成課程の入学定員増に取り組む必要がある。

本学では，平成 21 年度から平成 29 年度までの「緊急医師確保対策」に基づく岡山県地域枠５名，「経済財政改革の基本方針 2008」の「医師不足が深刻な地域や診療科の医師養成の推進策」に基づく５名の恒久入学定員増，平成 22 年度の「地域の医師確保の観点からの医学部入学定員の増加」に基づく岡山県地域枠２名，兵庫県地域枠２名，鳥取県地域枠１名，広島県地域枠２名の合計７名の増員，平成 23 年度の「新成長戦略」（歯学部入学定員の削減を行う大学の特例）として３名の増員（一般入試），平成 30 年度には，平成 29 年度を期限とした増員の暫定措置の延長として，岡山県地域枠２名の増員を行ってきた。

また，平成 22 年度には，地域医療を担う人材育成や地域医療への支援と連携に係る教育研究を行うことを目的として，「地域医療人材育成講座（岡山県の寄付講座）」を大学院医歯薬学総合研究科に設置し，地域枠以外の学生を含めて地域医療への関心と意欲を高める教育を行っている。さらに，地域枠学生が初期臨床研修修了後に配属される医療機関の選定やローテーション方法について岡山県及び岡山県地域医療支援センター等と協議を行うほか，地域枠卒業医師のキャリア形成支援や着任環境の準備に関する助言・支援等に取り組んでおり，平成 29 年度には第一期の地域枠卒業医師が地域の病院での勤務を開始した。

このような状況の中，「経済財政運営と改革の基本方針 2018～少子高齢化の克服による持続的な成長経路の実現～」（平成 30 年６月 15 日閣議決定。骨太の方針 2018）に基づく，文部科学省高等教育局長及び厚生労働省医政局長通知「地域の医師確保の観点からの令和２年度医学部入学定員の

増加について」（令和元年９月２日付け元文科高第 391 号，医政医発 0902 第３号）及び「地域の医師確保等の観点からの令和４年度医学部入学定員の増加について（通知）」（令和３年８月 16 日付け３文科高第 501 号，医政発 0816 第９号）により，平成 31 年度の入学定員を超えない範囲でその必要性を慎重に精査し，医学部定員を維持してきた。

以上のことから，本学では，岡山県が行う「岡山県医師養成確保奨学資金貸与制度」，広島県が行う「広島県医師育成奨学金制度」，鳥取県が行う「鳥取県臨時特例医師確保対策奨学金制度」，兵庫県が行う「兵庫県養成医師制度」が，医師偏在の是正対策として有効に機能しようとしている状況から，各県と協議し，地域枠定員の激変緩和措置が必要であるとの結論を得て，医学部医学科の入学定員９名（岡山県地域枠４名，兵庫県地域枠２名，鳥取県地域枠１名，広島県地域枠２名）の増員を行うものである。

３．学則変更（収容定員変更）に伴う教育課程等の変更内容

（１）教育課程・教育方法及び履修指導方法の充実・変更内容

地域医療への関心と意欲を高めるための授業及び早期の体験学習並びに臨床実習を通じて地域医療等と接する機会を提供するために，従前より以下のカリキュラムを実施している。令和５年度以降についても引き続き実施する。

①１年次開講科目

【医学概論】

地域の医療機関の医師を講師として招き，医学を学ぶに当たり必要な社会観，倫理観，コミュニケーション力について教授する。

医学とは何かについて考え，医師となるための基本的な素養を身に付けさせる。また，優れた医師，医学研究者になるため，どのような態度で医学を学ぶかについて考えさせる。

【プロフェッショナリズム・行動科学Ⅰ】

プロフェッショナリズムⅠでは，医学の道の入り口に立った学生として，医療の対象は「人間」であり，helping professionals（対人援助を専門とする人々）の一職業である医師を目指す者として，人間の一生，生命の尊厳について，深く理解する。また，患者からの講義を通して，患者の視点から医療を考え，患者-医師関係についても学ぶ。

行動科学Ⅰでは，地域の医療機関等での職場研修を通じ，社会人として必要な他者理解，状況認識力を身に付け，場にふさわしい態度・行動を実践することにより，医療人にとって不可欠な問題解決能力，社会貢献に対する意識を涵養する。

【早期体験実習】

入学直後の超早期に医療の現場を様々な角度から体験し，医療従事者の役割を理解し，人命の尊さと医師の責務を実感することを通して，医療の本質である患者･家族のQOLの向上について考えさせるとともに，生命の危機にある患者の医療がどのようなものかを学ばせる。

【早期地域医療体験実習ⅠⅡ】（地域枠学生はⅡが必修，他学生は選択）

地域医療への体験は，入学時から段階的に触れさせることが重要であるため，地域枠学生（一般コースの希望者を含む。）に対しては，１年次から岡山県の中山間地域をはじめとした地域の医療機関等の現場で，地域医療の実際を実体験し，地域医療の重要性を理解させる。

具体的には，地域医療人材育成講座（岡山県の寄付講座）が実習におけるふさわしい態度・医療安全・患者への接し方についての事前講義を行い，１施設１週間で計２週間，様々な医療施設で実習を行う。地域の医療機関での見学・実習を行い，希望があれば当直を体験する。

②２年次開講科目

【プロフェッショナリズム・行動科学Ⅱ】

プロフェッショナリズムⅡでは，知覚・感情・言語による包括的なコミュニケーションに基づいたケア技法について学ぶ。模擬患者との医療面接実習を通し，人間と関わる上で決定的に重要な言語・非言語のコミュニケーションを実践する。

行動科学Ⅱでは，研究遂行にあたり認識しておくべき研究倫理を，遺伝カウンセリングロールプレイ，ディスカッション及びミニレクチャーで学ぶ。

③３年次開講科目

【地域医療体験実習Ⅰ～Ⅲ】

地域医療を実際の現場で実体験し，地域医療の重要性を深く理解させる。具体的には，地域医療人材育成講座（岡山県の寄付講座）が実習におけるふさわしい態度・医療安全・患者への接し方についての事前講義を行い，１施設１週間で計２週間，様々な医療施設で実習を行う。

【医療政策・地域医療学】

中山間地や都市での地域医療，総合診療の在り方を学ばせるとともに，生命の危機にある患者の医療がどのようなものかを地域医療や総合診療を実践する医師達（地域医療に携わる学外の医師を含む）から学ばせる。

【プロフェッショナリズム・行動科学Ⅲ】

プロフェッショナリズムⅢでは，基礎医学を全て学び，臨床医学をこれから学ぶという節目の時期にあって，学習の仕方をシフトし，生涯を

通じた自己研鑽と EBM について学ぶ。また，行政という視点から社会における医師の役割や医療の構造を学び，医療の構造，医師の業務，説明責任について理解する。

④４年次開講科目

【プロフェッショナリズム・行動科学Ⅳ】

行動科学Ⅳでは，「医療現場でのコミュニケーション」をメインテーマにチーム医療を学ぶ。医師のみによって患者の治療が行われるのではなく，看護師，管理栄養士，薬剤師，運動療法士，理学療法士などのメディカルスタッフとの協力の下に行われることを学び，地域医療でも必要とされる他職種連携に関する理解を深める。

【衛生学】

個人及び社会の健康の保持増進を目的とする医学の体系を学びその技術を修得させる。

到達目標

1) 健康の概念及び疫学の基本を概説でき，わが国の疾病構造の推移及び主要疾病の危険因子をあげることができる。
2) 地域保健・医療・福祉・介護の制度，ライフステージ別の一次，二次，三次予防及び福祉の方法を概説できる。
3) 産業保健の制度及び一次，二次，三次予防の方法を概説できる。
4) 地域保健，産業保健活動のチームリーダーとしての医師の役割について述べることができる。
5) ［アドバンスとして］地域保健及び産業保健の実際の課題に対して，問題解決の方法を地域や職場の実状に即して述べることができる。

【公衆衛生学】

公衆衛生学は社会医学であり，基礎医学と臨床医学の接点であると同時に，社会との対応が求められる分野である。その内容は，疾病を予防し，健康増進を図り，生活の質（QOL）を高く長く保つための，科学と技術についての学問といえる。また，公衆衛生活動は，共同体として健康な生活を守る上での様々な活動であり，その中で医師としての役割を果たすための知識と技術が要求される。したがって，医師が公衆衛生活動を行う上で不可欠な知識と技術のうち，主として予防医学にかかわる分野での知識と技術の習得を目標としている。

【疫学・衛生学実習】，【公衆衛生学実習】

上記の衛生学及び公衆衛生学の講義と併せて行う学外実習である。

上記の講義及び実習科目は，いずれの科目とも，地域保健及び老人介護保健の実態をより深く学び,卒業後の地域での医療活動の基礎を築かせる。

⑤５年次開講科目

【プロフェッショナリズム・行動科学Ｖ】

臨床実習で経験したことを，実際の医療現場での心理学・社会学などの行動科学視点で学ぶ。医学的な視点だけでは問題解決できないことを文化人類学・社会人類学的な視点で振り返り，多角的な考え方を経験する。人生最終段階の話し合いや死・残された家族の悲しみについても焦点を当てて学ぶ。

⑥５・６年次開講科目

【選択制臨床実習】

コアからさらに踏み込んだ内容の臨床実習として地域医療臨床実習を含み 300 余りのコースを設定している。その中には, 岡山県内を初め中・四国等の地域医療機関での実習も設定している。

この 26 週間にわたる実習期間のうち６週間は,全員が地域医療機関での実習とし，地域枠学生へは指定病院設定枠を設ける。

（２）教員組織の変更内容

平成 22 年５月に, 岡山県地域医療再生計画に基づき，地域医療連携と地域医療支援を柱とする寄付講座「地域医療人材育成講座」を２名の専任教員（教授）を配置して開設し，以降，当該講座及び医療教育統合開発センター等の教員で構成する指導教員が，学部学生の指導を継続し，地域医療に対する動機付けの向上・維持に努め，ケア体制の充実を図り，地域医療を担う総合的な診療能力を身に付けた医師の育成，地域医療の充実や医師確保についての教育研究，地域診療の支援に取り組んでいる。

平成 29 年４月には,全学センターであった医療教育統合開発センターを大学院医歯薬学総合研究科附属センターに移行することで，これまで以上に一体的・効率的な教育研究活動が行えるよう見直しを図った。

また，地域医療過疎対策及び地域社会への貢献を目的として，平成 29 年４月に「岡山県南西部（笠岡）総合診療医学講座」（教員２名），「岡山県南東部（玉野）総合診療医学講座」（教員２名），平成 29 年 11 月に「高齢者救急医療学講座」（教員２名），平成 30 年４月に「岡山県北西部（新見）総合診療医学講座」（教員２名），平成 30 年７月に「災害医療マネジメント学講座」（教員３名），平成 31 年４月に「瀬戸内（まるがめ）総合診療医学講座」（教員２名），令和２年４月に「くらしき総合診療医学教育講座」（教員２名），平成４年４月に「赤磐（あかいわ）総合診療医学講座」（教員２名）を開設し，地域医療を担う総合的な診療能力を身に付けた医師の育成，地域医療の充実や医師確保についての教育研究，地域診療の支援に取り組んでいる。

令和５年度
医学部入学定員増員計画

岡大総総務３３号
令和４年８月２３日

文部科学省高等教育局長　殿

国立大学法人岡山大学長
槇　野　博　史

「地域の医師確保等の観点からの令和５年度医学部入学定員の増加について（令和４年８月 10 日付け文部科学省高等教育局長・厚生労働省医政局長通知）」を受けて、標記に関する資料を提出します。

＜連絡先＞

責任者連絡先	職名・氏名	岡山大学総務・企画部総務課長　林　忠行
	TEL	０８６－２５１－７００３
	FAX	０８６－２５１－７２９４
	E-mail	ss7015@adm.okayama-u.ac.jp

大学名	国公私立
岡山大学	国立

1．現在（令和4年度）の入学定員（編入学定員）及び収容定員

入学定員	2年次編入学定員	3年次編入学定員	収容定員
112	5	0	700

（収容定員計算用）

	H29	H30	R1	R2	R3	R4	計
（ア）入学定員	115	112	112	112	112	112	675
（イ）2年次編入学定員	5	5	5	5	5	0	25
（ウ）3年次編入学定員	0	0	0	0	0	0	0
計	120	117	117	117	117	112	700

2．本増員計画による入学定員増を行わない場合の令和５年度の入学定員（編入学定員）及び収容定員

入学定員	2年次編入学定員	3年次編入学定員	収容定員
100	5	0	625

（収容定員計算用）

	R5	R6	R7	R8	R9	R10	計
（ア）入学定員	100	100	100	100	100	100	600
（イ）2年次編入学定員	5	5	5	5	5	0	25
（ウ）3年次編入学定員	0	0	0	0	0	0	0
計	105	105	105	105	105	100	625
（臨時的な措置で減員した場合、その人数）							

3．令和5年度の増員計画

入学定員	2年次編入学定員	3年次編入学定員	収容定員
109	5	0	634

（収容定員計算用）

	R5	R6	R7	R8	R9	R10	計
（ア）入学定員	109	100	100	100	100	100	609
（イ）2年次編入学定員	5	5	5	5	5	0	25
（ウ）3年次編入学定員	0	0	0	0	0	0	0
計	114	105	105	105	105	100	634
（臨時的な措置で減員した場合、その人数）							

増員希望人数	9

（内訳）

(1) 地域の医師確保のための入学定員／編入学定員増（地域枠）	9
(2) 研究医養成のための入学定員／編入学定員増（研究医枠）	0
計	9

１．地域の医師確保のための入学定員増について

増員希望人数	9

（1）対象都道府県名及び増員希望人数

	都道府県名	増員希望人数
大学が所在する都道府県	岡山県	4
大学所在地以外の都道府県	鳥取県	1
	広島県	2
	兵庫県	2
計		9

※「大学所在地以外の都道府県」が5都道府県未満の場合は、残りの欄は空欄でご提出ください。

（2）修学資金の貸与を受けた地域枠学生の確保状況

都道府県名	R3地域枠定員（※1）	R3貸与者数（※2）	R4地域枠定員（※1）	R4貸与者数（※2）	R3とR4の貸与者数のうち多い方の数
岡山県	4	4	4	4	4
鳥取県	1	1	1	1	1
広島県	2	0	2	2	2
兵庫県	2	0	2	2	2
					0
					0
計	9	5	9	9	9

（※1）臨時定員分のみご記入ください。
（※2）恒久定員の中で地域枠を実施している場合、恒久定員分の地域枠の人数も含めた修学資金の貸与実績をご記入ください。
※6都道府県未満の場合は、残りの欄は空欄でご提出ください。

（3）令和5年度地域の医師確保のための入学定員増について

1．大学が講ずる措置

1－1．地域枠学生の選抜

①**令和3年度に実施した**地域枠学生(令和4年入学)の選抜について、下記をご記入ください。複数種類の選抜を行った場合には、それぞれご記入ください。また、参考として学生募集要項の写しをご提出

名称	入試区分	選抜方式	募集人数	うち臨時定員分	選抜方法（※1）	出願要件（※1）	開始年度	備考
学校推薦型選抜Ⅱ（医学部医学科地域枠コース）	（ⅰ）学校推薦型選抜	別枠（先行型）	9	9	令和4年度大学入学共通テストに基準点（概ね780点）を設け、基準点以上を得た受験者の中から、調査書・推薦書・志願所信書の審査、令和4年度大学入学共通テスト及び面接の結果を総合して選抜する。	出願資格 次の（1）～（3）のいずれにも該当する者で、岡山大学医学部での勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学することを確約できる者 （1）志望する各県の出願要件を満たし、かつ卒業後は当該県内での医療に従事する強い意志がある者で、各県が貸与する奨学金を在学期間中に受給することに同意する者※ （2）令和4年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目を受験する者 （3）出身学校長（高等学校長等）が人物、能力、素質、適性等について責任をもって推薦できる者 ※この学校推薦型選抜に出願し、合格した後に、各県からの奨学金の受給を辞退する場合には、入学を取り消す。	H26	
合計			9	9				

（※1）貴大学において作成した学生募集要項に記載の内容をご記入ください。

※空欄がある場合は、何も記入せずにそのままご提出ください。

②**令和4年度に実施する**地域枠学生(令和5年入学)の選抜について、下記をご記入ください。複数種類の選抜を行っている場合には、それぞれご記入ください。
また、参考としてPRのために作成した文書(リーフレット，ホームページ，テレビ，新聞，雑誌等)の写しをご提出ください。

名称	入試区分	選抜方式	募集人数	うち臨時定員分	選抜方法(※1)	出願要件(※1)	開始年度	備考
学校推薦型選抜Ⅱ(医学部医学科地域枠コース)	(ⅰ)学校推薦型選抜	別枠(先行型)	9	9	令和5年度大学入学共通テストに基準点(概ね780点)を設け、基準点以上を得た受験者の中から、調査書・推薦書・志願所信書の審査、令和5年度大学入学共通テスト及び面接の結果を総合して選抜する。	出願資格 次の(1)～(3)のいずれにも該当する者で、岡山大学医学部での勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学することを確約できる者 (1)志望する各県の出願要件を満たし、かつ卒業後は当該県内での医療に従事する強い意志がある者で、各県が貸与する奨学金を在学期間中に受給することに同意する者※ (2)令和5年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目を受験する者 (3)出身学校長(高等学校長等)が人物、能力、素質、適性等について責任をもって推薦できる者 ※この学校推薦型選抜に出願し、合格した後に、各県からの奨学金の受給を辞退する場合には、入学を取り消す。	H26	
合計			9	9				

(※1)貴大学において、PRのために作成した文書(リーフレット，ホームページ，テレビ，新聞，雑誌等)に記載の内容(貴大学において作成予定の学生募集要項に記載予定の内容)をご記入ください。
※空欄がある場合は、何も記入せずにそのままご提出ください。

１－２. 教育内容

①地域枠学生が卒後に勤務することが見込まれる都道府県での地域医療実習など、地域医療を担う医師養成の観点からの教育内容の概要（令和5年度）について、5～6行程度で簡潔にご記入ください。

地域医療への体験は、入学時から段階的に触れさせることが重要であるため、「早期地域医療体験実習ＩＩ」（1年次）、「地域医療体験実習ＩＩＩ」（3年次）、選択制臨床実習での「地域医療・プライマリケア実践コース」（5・6年次）等を通じて、低年次から継続的かつ段階的に医師不足地域や出身県等の地域医療へ接する機会を提供し、地域医療への関心や意欲を涵養するプログラムを実施する。また、キャリア支援として年1回以上の面談、地域枠学生同士、地域枠卒業生、県担当者、地元住民との交流イベント等を実施する。	（参考：記入例） 1～2年次には、「〇〇」という科目を開講するとともに「△△」を必修化し、～～を学んでいる。3～4年次には、××実習を行い、～～を学んでいる。またキャリア支援として□□を実施している。令和4年度からは、■■を新たに開始するなど、～～を図ることとしている。

②（過去に地域枠を設定したことがある場合）これまでの取組・実績を、3～5行程度で簡潔にご記入ください。

平成22年度から地域枠による増員を開始し、地域医療を担う人材育成や地域医療の支援と連携に係る教育研究を行うことを目的に、平成22年度に「地域医療人材育成講座（岡山県の寄附講座）」を設置し、地域医療への関心と意欲を高める教育を行ってきた。令和4年度までに延べ114名の地域枠学生を確保している。そのうち61名が卒業し、各県の地域医療に貢献している。	（参考：記入例） 平成〇年度から地域枠による増員を開始し、□□、■■などの取組を行ってきた。令和4年度までに△名の地域枠学生を確保し、そのうち▲名が現在～～として地域医療に貢献している。

③上記①の教育内容（正規科目）について、講義・実習科目内容をご記入ください。また、参考としてシラバスの写しをご提出ください。

対象学年	講義・実習名	対象者（※1）	必修／選択の別		講義／実習の別	単位数	開始年度
			地域枠学生	その他の学生			
1年	早期地域医療体験実習ⅠⅡ	全員	必修	選択	実習	1.9	H23
3年	地域医療体験実習Ⅰ～Ⅲ	全員	選択必修	選択必修	実習	各0.6	H21以前
5-6年	選択制臨床実習（地域医療・プライマリケア実践コース）	全員	必修	選択	実習	1.8相当	H21以前
1年	プロフェッショナリズム・行動科学I	全員	必修	必修	講義	3.6	H27
2年	プロフェッショナリズム・行動科学Ⅱ	全員	必修	必修	講義	1.2	H27
3年	医療政策・地域医療学	全員	必修	必修	講義	0.4	H22
3年	プロフェッショナリズム・行動科学Ⅲ	全員	必修	必修	講義	1	H28
4年	プロフェッショナリズム・行動科学Ⅳ	全員	必修	必修	講義	0.8	H28
5年	プロフェッショナリズム・行動科学Ⅴ	全員	必修	必修	講義	0.8	H28

（※1）対象者は、当該講義・実習を受講可能な学生を「地域枠学生」「全員」のうちから選択ください。（地域枠学生の希望者のみの場合は、対象者を「地域枠学生」、必修／選択の別を「選択」とご記載く
※空欄がある場合は、何も記入せずそのままにご提出ください。

④大学の正規科目以外で、提供する地域医療教育プログラムがあれば、その内容をご記入ください。

対象学年	プログラム名	対象者（※1）	都道府県との連携	期間（例：〇週間）	プログラムの概要（1～2行程度）	開始年度
2年～5年	離島医療体験実習	全員	特になし	約1週間	離島での医療を体験し、医師として望ましい在り方を学ぶ。	H24
1年～6年	地域枠学生・自治医科大学生合同セミナー	地域枠学生	岡山県	2日間	医師不足地域の医療機関の訪問や自治体の首長等の講話等の学習を行い、交流を深める。	H24
1年～6年	地域枠ミーティング	地域枠学生	岡山県	1時間×4回	地域枠学生がテーマを策定して定期的にグループワークを行い、岡山県担当者も参加している。	H22
4年～5年	夏期、春期特別地域医療実習	地域枠学生	岡山県	5日間	夏期、春期の休暇期間を利用し、岡山県内の地域の医療機関にて実習を行う。	H24
2年・4年	哲西町診療所ツアー	地域枠学生	岡山県	３日間	哲西町診療所で地域医療を体験し、住民の方との交流を行う。	R2

（※1）対象者は、当該講義・実習を受講可能な学生を「地域枠学生」「全員」のうちから選択ください。
※空欄がある場合は、何も記入せずにご提出ください。

⑤上記③④以外に、地域医療を担う医師の養成に関する取組等があれば、簡潔にご記入ください。（令和４年度以前から継続する取組を含む）（1～2行程度）

取組の名称	取組の概要（1～2行程度）	開始年度
地域枠卒業医師合同カンファレンス	地域勤務中の地域枠卒業医師が集まり、経験した症例について検討する。	H30
面談	岡山県地域医療支援センター岡山大学支部の選任担当医師が年に1回以上面談を行い、キャリアについて相談する機会を提供する。	H27
指導医講習会（地域医療実習）	地域医療体験実習の指導医の先生方を対象に、実習内容のブラッシュアップのため、講演、魅力的な実習内容や指導方法の共有を行っている。	H27

※空欄がある場合は、何も記入せずにそのままご提出ください。

２．都道府県等との連携

①都道府県が設定する奨学金について、以下をご記入ください。併せて、都道府県が厚生労働省に提出する予定の地域の医師確保等に関する計画及び「地域における医療及び介護の総合的な確保の促進に関する法律」（平成元年法律第64号）第４条に規定する都道府県計画等に位置づけることを約束する文書を添付して下さい。
なお、複数の奨学金を設定している場合は、それぞれ記入ください。

奨学金の設定主体	貸与人数	貸与対象	貸与額 （例：200,000）		返還免除要件	選抜方法		診療科の限定の有無	（診療科の限定がある場合）その診療科名	備考
			月額	総貸与額		選抜時期	大学の関与の有無（※1）			
岡山県	4	新入生	200,000	14,400,000	岡山県からの奨学金〔学費，生活費等に相当する額（年額240万円，月額20万円）〕を在学期間中（6年間）受給するとともに，医学科を卒業し医師免許取得後は，義務年限期間（貸与期間の1．5倍の9年間）に，岡山県知事が指定する県内の医療機関に勤務すること。 義務年限期間には，2年間の初期臨床研修（県内の大学病院又は県内の基幹型臨床研修病院が行う研修），2年以内の選択研修（県内の専門研修基幹施設が行う研修及び県内のその他の施設が行う研修で知事が認めたもの），5年以上の地域勤務（知事が指定する県内の医師不足地域等の医療機関での勤務）を含む。なお，選択研修による義務年限期間の中断は2年間まで認める。 岡山県が定める，このキャリア形成プログラムを履行することにより，貸与された奨学金の返還は全額免除される。	②大学における選抜と同時に都道府県において面接等を実施	×	×		
鳥取県	1	新入生	150,000	10,800,000	大学を卒業した日の属する年度の翌年度の初日から起算して2年以内に医師免許を取得した後、直ちに県内の病院が管理を行う臨床研修を受け、当該臨床研修を開始した日から起算して臨時特例医師確保対策奨学金（以下この項において「奨学金」という。）の貸与を受けた期間の2倍に相当する期間内に、指定病院等において常勤医師としての業務に奨学金の貸与を受けた期間の1.5倍に相当する期間（以下この項において「免除条件期間」という。）以上通算して従事し、かつ、当該免除条件期間（臨床研修を受ける期間を除く。）内に、知事が指定した区域に所在する指定病院等において4年以上通算して従事すること。	③地域枠入学者であれば別途選抜を実施せず貸与	×	×		

広島県	2	新入生	200,000	14,400,000	医学科卒業後、貸与期間の2倍の期間（12年間）以内に、必要従事期間（貸与期間の1.5倍の期間の9年間（広島県内の公的医療機関等で実施する2年間の初期臨床研修を含む）に、広島県内の公的医療機関等で医師として勤務し、かつ、必要従事期間の1/2の期間（広島県内の公的医療機関等での初期臨床研修の2年間を必要従事期間から減じて計算し、1年に満たない端数は切り上げるため4年間）について、広島県内の中山間地域等に所在する指定医療機関又は指定医療機関における知事が指定する診療科で勤務すること。	②大学における選抜と同時に都道府県において面接等を実施	×	○	病理診断科，産婦人科	病理診断科や産婦人科に進んだ場合、へき地勤務を免除するもの。
兵庫県	2	新入生	約160,000	11,514,800	知事は、修学生が次の（1）、（2）のいずれかに該当するに至ったときは、修学資金の返還債務を免除するものとする。 （1） 大学を卒業し医師免許取得後、直ちに医師として指定医療機関に引き続いて勤務した期間（医師法（昭和23年法律第201号）第16条の2第1項の規定に基づく臨床研修を含む。）が9年間（貸与期間が4年未満の場合は5年間）に達したとき。 （2） （1）に記載の勤務期間中に公務により死亡し、又は公務に起因する心身の故障のため免職されたとき。	②大学における選抜と同時に都道府県において面接等を実施	×	×		1年生のみ入学金（500,000円）を含む。

（※1）○の場合は、備考欄に詳細をご記入ください。
※空欄がある場合は、何も記入せずにそのままご提出ください。

②その他、都道府県と連携した取組があれば、簡潔にご記入ください。（例：在学中の学生に対する都道府県と連携した相談・指導、卒後のキャリアパス形成等に対する支援）（1～2行程度）

取組の名称	取組の概要（1～2行程度）	開始年度
地域枠支援会議	地域枠学生のキャリア支援、卒後のサポート体制について1～2か月に1回大学、県担当者、県地域医療支援センターとの合同会議を行っている。	H26
地域医療を担う医師を地域で育てるためのﾜｰｸｼｮｯﾌﾟ	県、地域医療機関、大学、地域枠学生が一堂に会し地域医療に関する講演会とワークショップを行っている。	H25
知事懇談会	岡山県枠の地域枠学生、特に卒業する6年生に対して、知事から激励の言葉と県民の期待を伝える。	H26

※空欄がある場合は、何も記入せずにそのままご提出ください。

３．その他

<u>１～２に記入したもの以外で、</u>その他、地域の医師確保の観点から大学の今後の取組があれば、簡潔にご記入ください。（1～3行程度）
特に、都道府県からの奨学金の貸与を受ける者、地域枠入学者を確保するために貴大学で取り組まれていることや今後の取組み予定がありましたら、ご記入ください。

本学の入試説明会やオープンキャンパス、兵庫県主催の医師修学資金説明会に、地域医療人材育成講座の教員が出席し、本学の地域医療教育・地域枠コースの概要説明や質問ブースでの地域枠志願者の対応を行っている。また、広島県と合同で、高等学校や予備校への訪問を行っている。

医 推 第 ５ ８ ７ 号
令和４年８月１７日

厚生労働省医政局長　様

岡山県保健福祉部長　徳本　史郎

地域の医師確保のための入学定員増に係る誓約書

令和４年８月１０日付け４文科高第６２７号、医政発０８１０第４号に基づき、下記のとおり、令和５年度における地域の医師確保のための入学定員増を行うこととしました。

地域の医師確保等に関する計画及び県計画等に沿って、地域枠入学者が地域に定着するよう取組を行います。

記

増員数
　４名
　・岡山大学医学部における地域枠：４名

担当　　：医療推進課医師確保対策担当　田邉
電話番号：０８６－２２６－７０８４

第２０２２００１２７１７３号
令 和 ４ 年 ８ 月 １ ９ 日

厚生労働省医政局長　様

鳥取県福祉保健部長
（公　印　省　略）

地域の医師確保のための入学定員増に係る誓約書

令和４年８月１０日付け４文科高第６２７号、医政発０８１０第４号に基づき、下記のとおり、令和５年度における地域の医師確保のための入学定員増を行うこととしました。

今後、地域の医師確保等に関する計画に沿って、地域枠入学者が地域に定着するよう取組を行います。

記

１　増員数
　１９名
　・鳥取大学医学部における地域枠：１８名
　・岡山大学医学部における地域枠：　１名

（担当）
福祉保健部健康医療局医療政策課
医療人材確保室　和井
電 話 番 号：０８５７－２６－７１９５
ファクシミリ：０８５７－２１－３０４８

令和４年８月 22 日

厚生労働省医政局長　様

広　島　県　健　康　福　祉　局　長
〒730-8511 広島市中区基町 10-52
医　療　介　護　基　盤　課

地域の医師確保のための入学定員増に係る誓約書

令和４年８月 10 日付け４文科高第 627 号及び医政発 0810 第４号に基づき、次のとおり、令和５年度における地域の医師確保のための入学定員増を行うこととしました。

地域の医師確保等に関する計画及び都道府県計画等に沿って、地域枠入学者が地域に定着するよう取組を行います。

増員数

・広島大学医学部における地域枠：１３名
・岡山大学医学部における地域枠：２名

担当：医療支援Ｇ
電話：０８２-５１３-３０６２
（担当者：向井）

（公印省略）
医第１７３２号
令和４年８月17日

厚生労働省医政局長　様

兵庫県知事　　齋藤　元彦

地域の医師確保のための入学定員増に係る誓約書

令和４年８月10日付け４文科高第627号、医政発0810第４号に基づき、下記のとおり、令和５年度における地域の医師確保のための入学定員増を行うこととしました。
地域の医師確保等を含めた本県の保健医療計画に沿って、地域枠入学者が地域に定着するよう取組を行います。

記

増員数
１６名
・兵庫医科大学医学部における地域枠：２名
・神戸大学医学部における地域枠：１０名
・岡山大学医学部における地域枠：２名
・鳥取大学医学部における地域枠：２名

担当：保健医療部医務課医療人材確保班　武内
電話番号：078-341-7711　(内線3230)

別記様式第２号（その２の１）

（用紙　日本産業規格Ａ４縦型）

教　育　課　程　等　の　概　要

（医学部医学科）

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考
教養教育科目	導入教育	初等数学１	1・2①			1	○								兼1
		初等数学２	1・2②			1	○								兼1
		初等生物学１	1・2①			1	○								兼1
		初等生物学２	1・2②			1	○								兼1
		初等物理学１	1・2①			1	○								兼1
		初等物理学２	1・2②			1	○								兼1
		『岡山大学入門講座』	1①	0.5			○								兼2
		『キャリア形成基礎講座』	1①	0.5			○								兼3
		医学セミナー(テュートリアル)	1①	1			○			15					
		小計（9科目）	－	2	0	6	－			15	0	0	0	0	兼8
	知的理解	文化人類学への招待	1・2③		1		○								兼1
		社会文化学基礎	1・2④		1		○								兼1
		地理学基礎論	1・2②		1		○								兼1
		日本近代文学	1・2①②		1		○								兼1
		臨床死生学入門	1・2②		1		○								兼1
		哲学史への招待	1・2②		1		○								兼1
		ヨーロッパの宗教倫理思想１	1・2④		1		○								兼1
		地域を語る史料	1・2②		1		○								兼1
		アジアを知る	1・2③		1		○								兼2
		史料からみる江戸時代	1・2①		1		○								兼1
		セクシュアリティの文化史１	1・2①		1		○								兼1
		映像でみる２０世紀の日本と世界１	1・2②		1		○								兼1
		日本語の音声	1・2②		1		○								兼1
		ジェンダーと公正	1・2②		1		○								兼1
		社会学で考える	1・2①		1		○								兼1
		史跡からみるビザンツ帝国史	1・2③		1		○								兼1
		アーカイブズ入門	1・2②		1		○								兼1
		現代イギリス・アイルランド文学（1890-1940）における時間と記憶	1・2③④		1		○								兼1
		科学技術史入門	1・2②		1		○								兼1
		異文化接触の心理学	1・2③		1		○								兼1
		人間関係とセルフケア	1・2②		1		○								兼1
		ひとの言葉の起源と進化論	1・2③		1		○								兼1
		Post-Apocalyptic Science Fiction	1・2③④		1		○								兼1
		社会心理学１	1・2③		1		○								兼1
		唐詩の四季	1・2①		0.5		○								兼1
		教科書に載らない唐詩	1・2④		0.5		○								兼1
		教養としての日本文学	1・2②④		1		○								兼1
		子どもの歴史の学び方	1・2②		1		○								兼1
		日本語学と言語表現	1・2①		1		○								兼1
		教養としての経済学	1・2④		1		○								兼1
		日本国憲法	1・2通		2		○								兼3
		English Conversation	1・2③		1		○								兼1
		心理臨床の哲学	1・2①		1		○								兼1
		生活の中の創造性	1・2②		1		○								兼2
		地形学	1・2②		1		○								兼1
		障害者理解の本質について考える	1・2③		1		○								兼1
		学校の制度と歴史	1・2③		1		○								兼3
		乳幼児の発達と子育て	1・2③		1		○								兼2
		メディエーション入門	1・2②③		1		○								兼1
		市民社会と税	1・2①		1		○								兼1
		いじめの憲法学－生徒の人権と学校の責務－	1・2①		1		○								兼1
		現代社会と法	1・2③④		1		○								兼2
		ファイナンス入門	1・2①②		1		○								兼1
		社会ネットワーク分析入門	1・2③④		1		○								兼1
		労働経済学入門	1・2①②		1		○								兼1
		現代コミュニティーと地域創生	1・2休		1		○								兼1

教　育　課　程　等　の　概　要

（医学部医学科）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
	フードシステムの経済	1・2④		1		○								兼1
	世界史のなかの岡山－鎖国時代にみえる岡山の異国	1・2①		1		○								兼1
	世界史のなかの岡山－開国と激動のなかの岡山	1・2②		1		○								兼1
	世界史のなかの岡山－岡山の近代化＝西洋化	1・2③		1		○								兼1
	所得の格差を測る	1・2③		1		○								兼1
	世界史のなかの岡山－近代岡山と世界	1・2④		1		○								兼1
	日本の農業と農村社会	1・2①		1		○								兼1
	茶の湯にみる日本文化１：日本的美と文化史	1・2④		1		○								兼1
	地域研究：アプローチと方法	1・2②		1		○								兼1
	ハワイ研究入門Ⅰ	1・2②		1		○								兼1
	異文化組織で働く	1・2③		1		○								兼1
	ハワイ研究入門Ⅱ	1・2③		1		○								兼1
	グローバル社会における日本語教育	1・2④		1		○								兼1
	国際協力とプロジェクト管理	1・2④		1		○								兼1
	環境教育手法	1・2④		1		○								兼1
	語学研修・サマーコース	1・2休		1				○						兼3
	語学研修・スプリングコース	1・2休		1				○						兼3
	海外留学ガイダンス	1・2通		1				○						兼3
	Introduction to Development Studies	1・2①		1		○								兼1
	Current Political Events	1・2②		1		○								兼1
	異文化理解１	1・2休		1		○								兼1
	グローバル人材育成特別コース入門	1・2①		1		○								兼1
	日本文化理解１	1・2②		1		○								兼1
	日本の思想と文化	1・2休		1		○								兼1
	留学セミナー	1・2②④		1		○								兼1
	Japan in the Age of Globalization 1	1・2③		1		○								兼1
	Japan in the Age of Globalization 2	1・2①		1		○								兼1
	ドイツ語海外研修（夏季）	1・2休		2				○						兼1
	フランス語海外研修（春季）	1・2休		2				○						兼1
	中国語海外研修（夏季）	1・2休		1				○						兼1
	中国語海外研修（春季）	1・2休		1				○						兼1
	韓国語海外研修（夏季）	1・2休		1				○						兼1
	日本語指導法１	1・2①		1			○							兼1
	言語と社会	1・2①		1		○								兼1
	日本語学概論１	1・2①		1		○								兼1
	日本語指導法２	1・2②		1			○							兼1
	日本語教授法概論	1・2①		1		○								兼1
	日本語学概論２	1・2②		1		○								兼1
	日本語教材研究１	1・2③		1		○								兼1
	日本語教材研究２	1・2④		1		○								兼1
	日本語教育実習	1・2③④		1			○							兼1
	日本語教育演習	1・2④		1			○							兼1
	日本語教育とマルチメディア	1・2②		1		○								兼1
	第二言語習得論	1・2②		1		○								兼1
	異文化の中の心理と支援	1・2③		1			○							兼1
	生命保険を考える	1・2②		1		○								兼1
	現代国際事情	1・2休		1			○							兼1
	日本サブカルチャー論	1・2休		1			○							兼1
	ダイバーシティ＆インクルージョン概論	1・2通		1		○								兼1
	人間関係・コミュニケーションの黄金律を学ぶ	1・2③④		1		○								兼1
	日本のポップカルチャー紹介	1・2③		1		○								兼1
	アメリカ合衆国の過去と現在Ａ１	1・2①		1		○								兼1
	アメリカ合衆国の過去と現在Ａ２	1・2②		1		○								兼1
	アメリカ合衆国の過去と現在Ｂ１	1・2③		1		○								兼1
	アメリカ合衆国の過去と現在Ｂ２	1・2④		1		○								兼1
	アメリカ合衆国の過去と現在Ｄ１	1・2休		1		○								兼1
	アメリカ合衆国の過去と現在Ｄ２	1・2休		1		○								兼1
	大学と社会	1・2①②		1		○								兼1

教　育　課　程　等　の　概　要

（医学部医学科）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考
	成均館・吉林大学交流プログラム	1・2休		1			○							兼1
	アメリカ合衆国の過去と現在Ｃ１	1・2休		1		○								兼1
	アメリカ合衆国の過去と現在Ｃ２	1・2休		1		○								兼1
	日本のジェンダーと社会	1・2②		1		○								兼1
	日本文学を通じた日本の社会と文化Ⅰ	1・2③		1		○								兼1
	日本の歴史と宗教	1・2④		1		○								兼1
	日本文学を通じた日本の社会と文化Ⅱ	1・2④		1		○								兼1
	アートとコミュニケーションナラティブデザイン応用編(集中)	1・2③		2			○							兼4
	アートとコミュニケーションナラティブデザイン応用編(通常)	1・2③		2			○							兼4
	アートとコミュニケーションナラティブデザイン演習編	1・2④		2			○							兼3
	ナラティブメイカーズメソッド～物語の作法を学びに生かす	1・2④		2			○							兼3
	からだの仕組み	1・2①		1		○			1					
	感染症と戦う	1・2②		1		○			2	1		4		兼1
	痛みの発生メカニズムと医療	1・2②		1		○								兼1
	生命の不思議２	1・2③		1		○			1					
	死と生を見つめる－看取りの現場に向かう人文学	1・2②		1		○								兼4
	医学入門(医学といのち)	1・2③		1		○			1					兼1
	死と生を見つめる－介護の現場に向かう人文学	1・2④		1		○								兼4
	生命倫理学入門２	1・2④		1		○								兼6
	社会と健康	1・2②		1		○			1	1		2		
	社会医学入門	1・2①		1		○			1	1				兼2
	ゲノム医療入門	1・2①		1		○			1					兼6
	大学生のための「サバイバル」医学講座	1・2①		1		○			1					兼4
	生活の中の医療①	1・2②		1		○								兼1
	生活の中の医療②	1・2③		1		○								兼1
	医療と放射線	1・2①		1		○								兼1
	生命誕生の神秘・いのちの不思議	1・2②		1		○								兼2
	健やかに生きるための看護	1・2②		1		○								兼1
	レポートの書き方講座～生物系編～	1・2③		1		○								兼1
	人と向き合う　－観る・聴く・話すこと－	1・2③		1		○								兼1
	健やかに生きるための経済学	1・2④		1		○								兼2
	ハンセン病と医療倫理	1・2休		1		○								兼2
	キャンパスライフとメンタルヘルス	1・2休		1		○								兼2
	日本を元気に！ 健康寿命延伸ビジネスを考える	1・2②		1		○								兼1
	口の機能と健康管理	1・2①		1		○								兼1
	健康と口の病気	1・2②		1		○								兼7
	学際的研究と臨床	1・2③		1		○								兼1
	分子から生命体へ	1・2③		1		○								兼1
	成長・老化の人間学	1・2④		1		○								兼1
	クスリとリスク	1・2①②		1		○								兼1
	身近な薬草・毒草	1・2①		1		○								兼2
	ヒトをみる	1・2③		1		○								兼4
	感じる科学	1・2④		1		○								兼4
	創薬研究を支える生命科学	1・2③		1		○								兼7
	化学物質って危ないの？	1・2③		1		○								兼2
	創薬化学	1・2②③		1		○								兼4
	くすりはなぜ効くのか？	1・2④		1		○								兼3
	Creativity, Critical Thinking & Innovation	1・2④		1		○								兼1
	A Practical Guide to Intercultural Communication	1・2②		1		○								兼1
	グローバルスタディズ３	1・2③		1		○								兼1
	コミュニケーション開発１	1・2通		1		○								兼2
	コミュニケーション開発２	1・2②		1		○								兼1
	数理科学の世界Ａ	1・2②		1		○								兼1
	数理科学の世界Ｂ	1・2③		1		○								兼2
	数理科学の世界Ｃ	1・2④		1		○								兼1
	線形代数１	1・2③		1		○								兼2
	線形代数２	1・2④		1		○								兼2
	微分と積分１	1・2①		1		○								兼2

教　育　課　程　等　の　概　要

（医学部医学科）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考
	微分と積分２	1・2②		1		○								兼2
	Introductory Mathematics I	1・2③		1		○								兼1
	Introductory Mathematics II	1・2④		1		○								兼1
	トライボロジーの世界	1・2④		1		○								兼1
	光と物理学	1・2③		1		○								兼1
	ミニ実験で体験する物理入門	1・2④		1		○								兼1
	教養現代物理学（宇宙物理学）	1・2③		1		○								兼1
	教養現代物理学（量子力学）	1・2①		1		○								兼1
	教養物理学（初等電磁気学）１	1・2③		1		○								兼2
	教養物理学（初等電磁気学）２	1・2④		1		○								兼2
	教養物理学(電磁気学)１	1・2①		1		○								兼1
	教養物理学(電磁気学)２	1・2②		1		○								兼1
	教養物理学(力学)１	1・2①③		1		○								兼2
	教養物理学(力学)２	1・2②④		1		○								兼2
	SDGs：社会生活と材料工学	1・2④		1		○								兼1
	SDGs：森林資源と木材利用	1・2④		1		○								兼1
	素粒子と宇宙	1・2①		1		○								兼2
	物理の法則と科学技術	1・2②		1		○								兼1
	教養物理学実験	1・2②③④		1				○						兼2
	教養現代化学Ａ１	1・2①		1		○								兼1
	教養現代化学Ａ２	1・2②		1		○								兼1
	教養現代化学Ｂ１	1・2①		1		○								兼1
	教養現代化学Ｂ２	1・2②		1		○								兼1
	教養有機化学１	1・2①		1		○								兼1
	教養有機化学２	1・2②		1		○								兼1
	SDGs：化学イノベーション	1・2③		1		○								兼2
	現代化学	1・2④		1		○								兼3
	教養化学実験	1・2④		1				○						兼3
	Introductory Chemistry	1・2③		1		○								兼1
	SDGs：生命科学	1・2④		1		○								兼3
	ガーデニングを学ぼう	1・2②		1		○								兼4
	教養生物学(環境・生態・進化)	1・2④		1		○								兼3
	教養生物学(細胞生物学)	1・2②		1		○								兼1
	教養生物学(動植物)	1・2①		1		○								兼1
	教養生物学(ライフサイエンス)	1・2④		1		○								兼1
	作物のルーツと栽培の歴史	1・2③		1		○								兼1
	食と人間	1・2④		1		○								兼1
	生物資源保護	1・2③		1		○								兼1
	教養生物学(一般生物学)１	1・2③		1		○								兼1
	教養生物学(一般生物学)２	1・2④		1		○								兼1
	教養生物学(応用動植物)	1・2④		1		○								兼1
	教養生物学実験(一般基礎)	1・2②		1				○						兼1
	教養生物学実験(分子生物)	1・2④		1				○						兼1
	生物と環境	1・2③		1		○								兼2
	生物学と技術	1・2②		1		○								兼1
	Basic Biology	1・2③		1		○								兼1
	SDGs：基礎地球科学（地球表層環境）	1・2③		1		○								兼2
	SDGs：気象と水象	1・2③		1		○								兼2
	Fundamentals of Earth Sciences	1・2①		1		○								兼1
	宇宙の科学	1・2②		1		○								兼1
	教養地球科学実験	1・2休		1				○						兼6
	固体地球惑星科学入門	1・2③④		1		○								兼2
	地球と惑星の大気科学	1・2②		1		○								兼2
	地球の歴史と現在	1・2②		1		○								兼1
	データから読み解く日本の気象・気候１	1・2①		1		○								兼1
	データから読み解く日本の気象・気候２	1・2②		1		○								兼1
	SDGs：エネルギーとエントロピー	1・2③		1		○								兼2
	SDGs：地球と環境	1・2③		1		○								兼3

教　育　課　程　等　の　概　要

（医学部医学科）

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考
		SDGs：自然エネルギー利用技術	1・2④		1		○								兼3
		SDGs：循環型社会システム学	1・2④		1		○								兼3
		瀬戸内海地域概論	1・2④		1		○								兼1
		小計（223科目）	－	0	229	0	－			8	3	0	6	0	兼241
	実践知・感性	地域社会とミュージアム	1・2③④			1	○								兼3
		身体表現学入門	1・2通			1			○						兼1
		地域に向けた身体表現ワークショップ活動	1・2通			2			○						兼1
		日本でＬＧＢＴ／ＳＯＧＩの課題を考える	1・2②			1	○								兼1
		岡山を知る１	1・2休			1	○								兼2
		岡山を知る２	1・2④			1	○								兼1
		留学生と学ぶ日本伝統文化	1・2③			1	○								兼2
		岡山の祭りとその運営－うらじゃへの参画－１	1・2①			1	○								兼1
		岡山の祭りとその運営－うらじゃへの参画－２	1・2②			1	○								兼1
		岡山SDGsのまちづくり論	1・2①			1	○								兼2
		倉敷水島まちづくり論	1・2休			1	○								兼2
		岡山まちづくり論（１）	1・2②			1	○								兼1
		岡山まちづくり論（２）	1・2③			1	○								兼1
		グローバル対応海外留学・インターンシップ（短期）	1・2通			1			○						兼2
		グローバル対応海外留学・インターンシップ（長期）	1・2通			2			○						兼2
		サービスラーニングＡ１	1・2①休			1	○								兼1
		サービスラーニングＡ２	1・2②休			1	○								兼1
		グローバル海外短期実習	1・2通			1			○						兼2
		サービスラーニングＢ１	1・2③			1	○								兼1
		サービスラーニングＢ２	1・2④			1	○								兼1
		ＳＤＧｓ入門	1・2②④			1	○								兼1
		地域の未来デザイン	1・2②			1	○								兼1
		コミュニティエンゲージメント概論	1・2①			1	○								兼1
		対話から学ぶシティズンシップ	1・2④			1	○								兼1
		プロジェクト・ゼロ（実践編）	1・2③			1	○								兼1
		多職種連携と地域包括ケアのワークショップ	1・2②			1	○								兼1
		地域文化資源運用実践演習	1・2②			2		○							兼2
		交流による子どもの成長支援Ｉ	1・2③			1	○								兼1
		交流による子どもの成長支援ＩＩ	1・2④			1	○								兼1
		クリエイティブ・ディレクター養成（入門）－１	1・2①			1	○								兼2
		クリエイティブ・ディレクター養成（入門）－２	1・2②			1	○								兼2
		クリエイティブ・ディレクター養成（展開）－１	1・2③			1	○								兼2
		クリエイティブ・ディレクター養成（展開）－２	1・2④			1	○								兼2
		安全衛生入門	1・2④			1	○								兼5
		対話による社会参画入門上級編	1・2④			1	○								兼1
		プロジェクト・ゼロ（目標達成編）	1・2休			1	○								兼1
		アントレプレナーシップＩ	1・2①			1	○								兼1
		アントレプレナーシップⅡ	1・2②			1	○								兼1
		ESD「持続可能な開発のための教育」のホール・コミュニティ・アプロ	1・2③			1	○								兼1
		アントレプレナーのための経営戦略概論（基本編）	1・2③			1	○								兼1
		アントレプレナーのための経営戦略概論（応用編）	1・2④			1	○								兼1
		ファシリテーション型リーダーシップ	1・2休			1	○								兼1
		【学生発案講義】岡大SDGsコラボレーション　～企業のSDGs活動を知	1・2休			1	○								兼1
		【学生発案講義】岡山大学SDGsゲームショウ2022～ゲームを企画して	1・2②			1		○							兼1
		Rediscovery 美作国	1・2通			1		○							兼1
		コミュニティ・ベースト・ラーニング実践１	1・2休			1			○						兼1
		ビデオグラファー養成(基礎演習)	1・2②			1		○							兼3
		ビデオグラファー養成(展開：プロモーション作品制作)	1・2休			1		○							兼3
		ビデオグラファー養成(共育共創コモンズ建築記録撮影演習)	1・2③			1		○							兼3
		ビデオグラファー養成（講義オリジナルコンテンツの制作）	1・2④			1		○							兼3
		岡山の未来を考える	1・2③			1		○							兼1
		芸術と生活	1・2休			1	○								兼1
		芸術と社会	1・2②			1	○								兼1
		ユニバーサルデザイン	1・2③			1	○								兼1

教　育　課　程　等　の　概　要

（医学部医学科）

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考
		アートはあなたを映す鏡－みて，考えて，対話する	1・2②			1	○								兼1
		現代芸術と哲学	1・2③			1	○								兼1
		現代アート	1・2③			1	○								兼1
		備前焼の評価の歴史と鑑定	1・2④			1	○								兼1
		ヨーロッパ美術の中の人体	1・2④			1	○								兼1
		日本の木文化	1・2④			1	○								兼1
		音楽への招待	1・2④			1	○								兼1
		デザイニング	1・2④			1	○								兼1
		日本美術論	1・2②③			1	○								兼1
		中国古典庭園の芸術と思想	1・2②			1	○								兼1
		中国建築の歴史と象徴性	1・2②			1	○								兼1
		岡山県立美術館のコレクション	1・2④			1	○								兼1
		現代社会における美術館－大原美術館の事例を中心に	1・2④			1	○								兼1
		ベネッセアートサイト直島に作品が設置されるまで－豊島実習－	1・2④			1	○								兼3
		日本舞踊入門	1・2休			1	○								兼1
		アフリカ文化入門	1・2休			1	○								兼2
		石と語る（石彫）	1・2休			2	○								兼1
		木と語る，玩具と語る	1・2休			2	○								兼1
		地域芸術資源の取材実践演習	1・2休			2	○								兼3
		ガラス工芸	1・2④			1	○								兼1
		美術の見方、楽しみ方	1・2②			1	○								兼1
		近代日本美術の歴史と世界	1・2④			1	○								兼1
		感性文化と音楽	1・2②			1	○								兼1
		小計（77科目）	－	0	0	78	－			0	0	0	0	0	兼51
	汎用技能と健康	情報処理入門１(情報機器の操作を含む)	1①④	1			○								兼4
		情報処理入門２(情報機器の操作を含む)	1①②		1		○								兼2
		情報処理入門３(情報機器の操作を含む)	1②③		1		○								兼3
		プログラミング入門	1・2③		1		○								兼1
		高度情報セキュリティ技術	1・2③		1		○								兼1
		インターネットと認証連携	1・2④		1		○								兼1
		IT英語入門	1・2④		1		○								兼1
		キャリアデザインＩ　コミュニケーション力に磨きをかける	1・2②④			1	○								兼1
		キャリアデザインＩＩ　つなげる！つながる！みんなのキャリア	1・2②			1		○							兼1
		キャリアデザインＩＩＩ　プロジェクトを企画し実行する力を養う	1・2④			1		○							兼1
		キャリアデザインＩＶ　企業を知り，業界を知る	1・2④			1	○								兼1
		キャリアデザインＶＩ　専門スキルを身につける１初級	1・2休			2		○							兼1
		キャリアデザインＶＩ　専門スキルを身につける２中級	1・2休			2		○							兼1
		フィールドワークで学ぶビジネス入門	1・2休			1		○							兼2
		ウェルネス入門　１	1・2④			1		○							兼1
		ウェルネス入門　２　（日本文化）	1・2②			1		○							兼1
		コミュニティ・サービス入門１	1・2②			1		○							兼1
		コミュニティ・サービス入門２	1・2③			1		○							兼1
		ライフスキル入門	1・2②			1	○								兼3
		人間関係の心理学	1・2休			1	○								兼1
		留学生のための就職活動	1・2④			0.5	○								兼1
		学生生活と人間関係	1・2休			1	○								兼2
		留学生支援ボランティア実習	1・2②③			1			○						兼1
		学生支援ボランティア実習I	1・2①			1			○						兼2
		学生支援ボランティア実習II	1・2②			1			○						兼2
		学生支援ボランティア実習III	1・2③			1			○						兼2
		学生支援ボランティア実習IV	1・2④			1			○						兼2
		アクセシビリティ実習	1・2通			1			○						兼2
		Self exploration through Creativity	1・2③			1		○							兼1
		感情的知性入門	1・2④			1		○							兼1
		障がい者支援演習①（身体障がい）	1・2②			1		○							兼1
		障がい者支援演習②（精神・発達障がい）	1・2③			1		○							兼1
		健康・スポーツ科学Ａ	1・2①②③			0.5	○								兼1
		健康・スポーツ科学Ｂ	1・2①②③			0.5	○								兼1

教　育　課　程　等　の　概　要

（医学部医学科）

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考
		健康・スポーツ科学	1・2②③④			1	○								兼4
		健康・スポーツ科学C	1・2通			1	○								兼1
		するスポーツ演習	1・2通			1		○							兼15
		みるスポーツ演習Ａ－Ⅰ	1・2①			1		○							兼1
		みるスポーツ演習Ａ－Ⅱ	1・2②			1		○							兼1
		みるスポーツ演習Ｂ－Ⅰ	1・2③			1		○							兼1
		みるスポーツ演習Ｂ－Ⅱ	1・2④			1		○							兼1
		支えるスポーツ演習Ａ	1・2通			2		○							兼1
		アカデミック・ライティング	1・2通			1	○								兼5
		数理・データサイエンスの基礎演習Ａ	1・2④			1		○							兼1
		統計学の基礎（自然・生命）	1・2④			1	○								兼1
		数理・データサイエンスの基礎	1・2③			1	○								兼1
		小計（46科目）	－	1	6	40.5		－		0	0	0	0	0	兼39
	言語	英語（スピーキング）－１	1①③	0.5				○							兼11
		英語（スピーキング）－２	1②④	0.5				○							兼11
		英語（リーディング）－１	1①③	0.5				○							兼8
		英語（リーディング）－２	1②④	0.5				○							兼8
		英語（ライティング）－１	1①③	0.5				○							兼9
		英語（ライティング）－２	1②④	0.5				○							兼9
		英語（リスニング）－１	1①③	0.5				○							兼7
		英語（リスニング）－２	1②④	0.5				○							兼7
		英語（総合）－１	2①③	1				○							兼12
		英語（総合）－２	2②④	1				○							兼12
		プレ上級英語	1・2①②			1	○								兼2
		プレ上級英語－１	1・2①			1		○							兼1
		プレ上級英語－２	1・2②			1		○							兼1
		上級英語（AC1）	1・2①②③			1		○							兼2
		上級英語（AC2）	1・2②③④			1		○							兼3
		上級英語（GC）	1・2③④			1		○							兼2
		上級英語（IGS）	1・2通			1		○							兼3
		上級英語（IRC）	1・2通			1		○							兼1
		上級英語（ISC）	1・2①②③			1		○							兼2
		上級英語（MUN）	1・2①③			1		○							兼2
		上級英語－１（RWC）	1・2③			1		○							兼1
		上級英語－２（RWC）	1・2④			1		○							兼1
		上級英語（IELTS）	1・2②			1		○							兼1
		上級英語－１（IELTS）	1・2①③			1		○							兼3
		上級英語－２（IELTS）	1・2②④			1		○							兼3
		上級英語（TOEFL）	1・2通			1		○							兼3
		上級英語－１（TOEIC）	1・2①③			1		○							兼8
		上級英語－２（TOEIC）	1・2②④			1		○							兼9
		上級英語	1・2通			1		○							兼8
		上級英語－１	1・2①③			1		○							兼3
		上級英語－２	1・2②④			1		○							兼3
		プレ上級英語（Bridge - Business）	1・2①③			0.5		○							兼1
		上級英語（Bridge - Academic）	1・2①③			0.5		○							兼1
		ドイツ語初級Ⅰ－１	1・2①			1		○							兼4
		ドイツ語初級Ⅰ－２	1・2②			1		○							兼4
		ドイツ語初級ⅠⅠ－１	1・2③			1		○							兼4
		ドイツ語初級ⅠⅠ－２	1・2④			1		○							兼4
		ドイツ語初級Ⅰ－１（インテンシブ）	1・2①			2		○							兼1
		ドイツ語初級Ⅰ－２（インテンシブ）	1・2②			2		○							兼1
		ドイツ語初級ⅠⅠ－１（インテンシブ）	1・2③			2		○							兼1
		ドイツ語初級ⅠⅠ－２（インテンシブ）	1・2④			2		○							兼1
		ドイツ語初級Ⅰ－１（会話）	1・2①			0.5		○							兼1
		ドイツ語初級Ⅰ－２（会話）	1・2②			0.5		○							兼1
		ドイツ語初級ⅠⅠ－１（会話）	1・2③			0.5		○							兼1
		ドイツ語初級ⅠⅠ－２（会話）	1・2④			0.5		○							兼1

教　育　課　程　等　の　概　要

（医学部医学科）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考
	ドイツ語中級	1・2通			1		○							兼4
	ドイツ語中級（会話）	1・2通			0.5		○							兼0
	フランス語初級Ｉ－１	1・2①			1		○							兼3
	フランス語初級Ｉ－２	1・2②			1		○							兼3
	フランス語初級ＩＩ－１	1・2③			1		○							兼3
	フランス語初級ＩＩ－２	1・2④			1		○							兼3
	フランス語初級Ｉ－１（インテンシブ）	1・2①			2		○							兼2
	フランス語初級Ｉ－２（インテンシブ）	1・2②			2		○							兼2
	フランス語初級ＩＩ－１（インテンシブ）	1・2③			2		○							兼1
	フランス語初級ＩＩ－２（インテンシブ）	1・2④			2		○							兼1
	フランス語初級Ｉ－１（会話）	1・2①			1		○							兼1
	フランス語初級Ｉ－２（会話）	1・2②			1		○							兼1
	フランス語初級ＩＩ－１（会話）	1・2③			1		○							兼1
	フランス語初級ＩＩ－２（会話）	1・2④			1		○							兼1
	フランス語中級	1・2通			1		○							兼2
	中国語初級Ｉ－１	1・2①			1		○							兼4
	中国語初級Ｉ－２	1・2②			1		○							兼4
	中国語初級ＩＩ－１	1・2③			1		○							兼4
	中国語初級ＩＩ－２	1・2④			1		○							兼4
	中国語初級Ｉ－１（インテンシブ）	1・2①			2		○							兼1
	中国語初級Ｉ－２（インテンシブ）	1・2②			2		○							兼1
	中国語初級ＩＩ－１（インテンシブ）	1・2③			2		○							兼1
	中国語初級ＩＩ－２（インテンシブ）	1・2④			2		○							兼1
	中国語中級	1・2通			1		○							兼3
	中国語上級	1・2通			1		○							兼1
	韓国語初級Ｉ－１	1・2①			1		○							兼2
	韓国語初級Ｉ－２	1・2②			1		○							兼2
	韓国語初級ＩＩ－１	1・2③			1		○							兼2
	韓国語初級ＩＩ－２	1・2④			1		○							兼2
	韓国語初級Ｉ－１（インテンシブ）	1・2①			2		○							兼1
	韓国語初級Ｉ－２（インテンシブ）	1・2②			2		○							兼1
	韓国語初級ＩＩ－１（インテンシブ）	1・2③			2		○							兼1
	韓国語初級ＩＩ－２（インテンシブ）	1・2④			2		○							兼1
	韓国語中級	1・2通			1		○							兼2
	ロシア語ベーシック１	1・2①			1		○							兼1
	ロシア語ベーシック２	1・2②			1		○							兼1
	ロシア語ベーシック３	1・2③			1		○							兼1
	ロシア語ベーシック４	1・2④			1		○							兼1
	ロシア語ステップアップ	1・2通			1		○							兼1
	スペイン語ベーシック１	1・2①			1		○							兼1
	スペイン語ベーシック２	1・2②			1		○							兼1
	スペイン語ベーシック３	1・2③			1		○							兼1
	スペイン語ベーシック４	1・2④			1		○							兼1
	スペイン語ステップアップ	1・2通			1		○							兼1
	イタリア語ベーシック１	1・2①			1		○							兼1
	イタリア語ベーシック２	1・2②			1		○							兼1
	イタリア語ベーシック３	1・2③			1		○							兼1
	イタリア語ベーシック４	1・2④			1		○							兼1
	イタリア語ステップアップ	1・2通			1		○							兼1
	応用日本語（聞くＡ１）	1・2①			1	○								兼1
	応用日本語（聞くＡ２）	1・2②			1	○								兼1
	応用日本語（聞くＢ１）	1・2③			1	○								兼1
	応用日本語（聞くＢ２）	1・2④			1	○								兼1
	応用日本語（書くＢ１）	1・2①			1	○								兼1
	応用日本語（書くＢ２）	1・2②			1	○								兼1
	応用日本語（書くＡ１）	1・2③			1	○								兼1
	応用日本語（書くＡ２）	1・2④			1	○								兼1
	応用日本語（話すＢ１）	1・2①			1	○								兼1

教　育　課　程　等　の　概　要

（医学部医学科）

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考
		応用日本語（話すＢ２）	1・2②			1	○								兼1
		応用日本語（話すＡ１）	1・2③			1	○								兼1
		応用日本語（話すＡ２）	1・2④			1	○								兼1
		応用日本語（読むＡ１）	1・2①			1	○								兼1
		応用日本語（読むＡ２）	1・2②			1	○								兼1
		応用日本語（読むＢ１）	1・2③			1	○								兼1
		応用日本語（読むＢ２）	1・2④			1	○								兼1
		日本語１－１	1・2①③			4	○								兼6
		日本語１－２	1・2②④			4	○								兼6
		日本語２－１	1・2①③			4	○								兼6
		日本語２－２	1・2②④			4	○								兼6
		日本語３－１	1・2①③			4	○								兼2
		日本語３－２	1・2②④			4	○								兼2
		日本語４－１	1・2①③			4	○								兼2
		日本語４－２	1・2②④			4	○								兼2
		日本語５－１	1・2①③			4	○								兼2
		日本語５－２	1・2②④			4	○								兼2
		日本語６－１	1・2①③			4	○								兼2
		日本語６－２	1・2②④			4	○								兼2
		映像で学ぶ日本語１－１	1・2①③			1	○								兼1
		映像で学ぶ日本語１－２	1・2②④			1	○								兼1
		映像で学ぶ日本語２－１	1・2①③			1	○								兼1
		映像で学ぶ日本語２－２	1・2②④			1	○								兼1
		岡山を知ろう１	1・2③			1	○								兼1
		岡山を知ろう２	1・2④			1	○								兼1
		メディア・リテラシー１－１	1・2③			1	○								兼1
		メディア・リテラシー１－２	1・2④			1	○								兼1
		多読で学ぶ日本語１－１	1・2①③			1	○								兼2
		多読で学ぶ日本語１－２	1・2②④			1	○								兼2
		多読で学ぶ日本語２－１	1・2①③			1	○								兼2
		多読で学ぶ日本語２－２	1・2②④			1	○								兼2
		中級漢字・語彙１	1・2①③			1	○								兼1
		中級漢字・語彙２	1・2②④			1	○								兼1
		中級文法１－１	1・2①③			1	○								兼2
		中級文法１－２	1・2②④			1	○								兼2
		中級文法２－１	1・2①③			1	○								兼2
		中級文法２－２	1・2②④			1	○								兼2
		日本を知ろう１	1・2①			1	○								兼1
		日本を知ろう２	1・2②			1	○								兼1
		メディア・リテラシー２－１	1・2③			1	○								兼1
		メディア・リテラシー２－２	1・2④			1	○								兼1
		読み書き１－１	1・2①③			2	○								兼2
		読み書き１－２	1・2②④			2	○								兼2
		読み書き２－１	1・2①③			2	○								兼3
		読み書き２－２	1・2②④			2	○								兼3
		サバイバル日本語１	1・2①			1	○								兼1
		サバイバル日本語２	1・2②			1	○								兼1
		初級漢字・語彙１	1・2①③			1	○								兼1
		初級漢字・語彙２	1・2②④			1	○								兼1
		小計（152科目）	－	6	0	194.5	－			0	0	0	0	0	兼81
	養護教諭	バイオメディカルデータサイエンス	3④	1			○								兼1
	養護教諭	レギュラトリーサイエンス入門	3④	1			○			1					兼2
	養護教諭	小計（2科目）	－	2	0	0	－			1	0	0	0	0	兼3
専門基礎科目		医学生物学	1①		1.6		○			1	1				
専門基礎科目		医学概論	1①		0.4		○			1					
専門基礎科目		遺伝学	1③		0.4		○						1		
専門基礎科目		臨床医学入門	1①		1		○			1					
専門基礎科目		発生学	1④		0.7		○			1		1	2		

教　育　課　程　等　の　概　要

（医学部医学科）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
	人体の構造：入門	1②		1.4		○			3		1	9		
	基礎放射線学	1②		0.8		○			2	1				
	医学データサイエンス	2①	1.2			○			1	1				
	小計（8科目）	－	1.2	6.3	0	－			10	3	2	12	0	0
専門科目	早期体験実習	1①	0.7					○	1					
	早期地域医療体験実習Ⅰ	1休		0.6				○	2			1		
	早期地域医療体験実習Ⅱ	1休		1.3				○	2			1		
	細胞組織学	1③	1.4			○			1		1	2		
	細胞組織学実習	1③④	0.9					○	1		1	2		
	人体解剖学	2休	1.4			○			1			2		
	系統解剖学実習	2休③	3.2					○	1			2		
	神経構造学	2①	2.1			○			1		1	2		
	神経構造学実習	2①	0.8					○	1		1	2		
	生理学Ⅰ	2①②	2.6			○			1		1	1		
	生理学Ⅰ実習	2①②	0.3					○	1		1	1		
	生理学Ⅱ	2①②	2.6			○			1		1	2		
	生理学Ⅱ実習	2①②	0.3					○	1		1	2		
	生化学	1③④	2			○			1	1		2		
	分子医化学	1③④	2			○			1	1		2		
	生化学実習	1④	0.3					○	1	1		2		
	分子医化学実習	1④	0.3					○	1	1		2		
	薬理学	3①②	3.2			○			1			3		
	薬理学実習	3②	0.4					○	1			3		
	病理学Ⅰ	3①②	2.8			○			1			2		
	病理学Ⅰ実習	3①②	0.5					○	1			2		
	病理学Ⅱ	3①②	3			○					1	1		
	病理学Ⅱ実習	3①②	0.4			○					1	1		
	細菌学	3①	2.6			○			1	1		2		
	細菌学実習	3①	0.3					○	1	1		2		
	ウイルス学	3①	2.7			○			1			2		
	ウイルス学実習	3①	0.2					○	1			2		
	免疫学	2④	2.6			○			1			2		
	免疫学実習	2④	0.1					○	1			2		
	寄生虫学	3①	1.2			○			1			2		
	医学研究インターンシップ	3③④	8.3				○		3					
	基礎病態演習	3①	3.5				○		4	1	3	6		
	臨床病態演習	4③	0.3				○		2	1	1	2		
	衛生学	4休	1.6			○			1	1		2		
	公衆衛生学	4休	1.6			○			1	1		2		
	疫学・衛生学実習	4③	0.2					○	1	1		2		
	公衆衛生学実習	4③	0.2					○	1	1		2		
	地域医療体験実習Ⅰ	3①		0.6				○	2			1		
	地域医療体験実習Ⅱ	3②		0.6				○	2			1		
	地域医療体験実習Ⅲ	3③		0.6				○	2			1		
	プロフェッショナリズム・行動科学Ⅰ	1①②	4.2			○			2	1		2		
	プロフェッショナリズム・行動科学Ⅱ	2休	1.6			○			2	1		2		
	プロフェッショナリズム・行動科学Ⅲ	3④休	1.2			○			3	1		3		
	プロフェッショナリズム・行動科学Ⅳ	4④	0.9			○			2	1		2		
	プロフェッショナリズム・行動科学Ⅴ	5④	0.8			○			2	1		2		
	法医学	4休③	3.2			○			1			2		
	法医学実習	4休	0.2					○	1			2		
	内科総論	3休	0.5			○			2	2	1	3		
	外科総論	3休	0.3			○			2	2	2	6		
	臨床放射線総論	3休	0.6			○			1		1	4		
	臨床検査総論	3休	0.6			○			2	2	1	3		
	腫瘍学	3休	0.6			○			1			2		
	生命倫理学	4②	0.6			○			1			1		
	医事法	3④	0.4			○								兼1

教　育　課　程　等　の　概　要

（医学部医学科）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
	形成外科学	4②	0.5			○			1		1	1		
	小児外科学	4①	0.4			○			1		1	3		
	循環器系（臓器・系別統合講義）	4①	1.4			○			2		1	3		
	呼吸器系（臓器・系別統合講義）	4①	1.5			○			2		1	4		
	腎泌尿器系（臓器・系別統合講義）	4②	1.2			○				1	1	5		
	内分泌・代謝系（臓器・系別統合講義）	4②	1.1			○			1		2	4		
	消化器系（臓器・系別統合講義）	4①	1.8			○					1	2		
	血液・造血器系（臓器・系別統合講義）	4②	0.6			○			1		1	4		
	感染症（臓器・系別統合講義）	3④	0.7			○			2		1	3		
	免疫系（臓器・系別統合講義）	4①②	0.6			○			1		2	4		
	感覚器系（臓器・系別統合講義）	4①②	1.4			○			2		2	2		
	運動器系（臓器・系別統合講義）	4①②	1.2			○			1			3		
	脳神経系（臓器・系別統合講義）	4①②	1.9			○			1	1	1	6		
	精神系（臓器・系別統合講義）	4①	1			○				1	2	7		
	皮膚系（臓器・系別統合講義）	1①	0.9			○			1			1		
	小児・発達系（臓器・系別統合講義）	4①	1.8			○			1	2		2		
	生殖系（臓器・系別統合講義）	4②	1.6			○			1			3		
	麻酔・蘇生系（臓器・系別統合講義）	4①	1			○			1			2		
	救命救急系（臓器・系別統合講義）	4①	0.6			○			1			1		
	総合診療医学（臓器・系別統合講義）	4②	1			○			2		1	1		
	臨床実技入門	4③	2.3					○	1	1		2		
	医療シミュレーション教育コース	4休③	0.4					○	1	1		2		
	消化器・肝臓内科学（基本臨床実習）	5通	1.7					○			1	2		
	血液・腫瘍・呼吸器内科学（基本臨床実習）	5通	1.7					○	2		1	4		
	腎・免疫・内分泌代謝内科学（基本臨床実習）	5通	1.7					○	1		2	4		
	神経精神医学（基本臨床実習）	5通	1.7					○		1	2	7		
	小児科学・小児神経学（基本臨床実習）	5通	1.7					○	1	2		2		
	消化器外科学（基本臨床実習）	5通	1.7					○	1		1	3		
	呼吸器・乳腺内分泌外科学（基本臨床実習）	5通	1.7					○	1			2		
	整形外科学（基本臨床実習）	5通	1.7					○	1			3		
	皮膚科学（基本臨床実習）	5通	1.7					○	1			1		
	泌尿器科学（基本臨床実習）	5通	1.7					○		1	1	5		
	眼科学（基本臨床実習）	5通	1.7					○	1			1		
	耳鼻咽喉科学（基本臨床実習）	5通	1.7					○	1		1	1		
	放射線医学（基本臨床実習）	5通	1.7					○	1		1	4		
	産科婦人科学（基本臨床実習）	5通	1.7					○	1			3		
	麻酔・蘇生学（基本臨床実習）	5通	1.7					○	1			2		
	周産期・新生児（基本臨床実習）	5通	1.7					○	2	2		5		
	脳神経外科学（基本臨床実習）	5通	1.7					○	1	1	1	3		
	総合内科学（基本臨床実習）	5通	1.7					○	2		2	3		
	循環器内科学（基本臨床実習）	5通	1.7					○	2		1	3		
	心臓血管外科学（基本臨床実習）	5通	1.7					○	1	1		2		
	神経内科学（基本臨床実習）	5通	1.7					○		1	1	2		
	救命救急・災害医学（基本臨床実習）	5通	1.7					○	1			1		
	形成外科学（基本臨床実習）	5通	1.7					○	1		1	1		
	医学史	2休	0.5			○								兼3
	老年医学	4②	0.4			○			1					
	臨床薬理学・薬剤学	3④	0.4			○			1					兼2
	緩和医療学	4③	0.4			○						1		
	東洋医学	3④	0.6			○			2		2	3		
	医療政策・地域医療学	3④	0.4			○			1					
	ゲノム医療	3④	0.4			○			1			1		
	選択制臨床実習	6通	23					○	26	4				
	小計（107科目）	―	162.4	3.7	0	―			58	23	14	53	0	兼6
合計（624科目）		―	174.6	245	324	―			58	23	14	53	0	兼393

教　育　課　程　等　の　概　要

（医学部医学科）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	

学位又は称号	学士（医学）	学位又は学科の分野	医学関係

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
６年以上在学し、教養教育科目35単位、専門基礎科目5.9単位、	１学年の学期区分	4学期
専門科目163単位(地域枠以外）・164.9単位（地域枠）以上を修得すること。	１学期の授業期間	8週
地域枠は、「早期地域医療体験実習」、「地域医療体験実習」を２週間ずつ履修。	１時限の授業時間	60分

※教養教育科目（鹿田キャンパスを除く）については、１時限の授業時間50分

別記様式第２号（その２の１）

鹿田キャンパス

（用紙　日本産業規格Ａ４縦型）

教　育　課　程　等　の　概　要

（医学部医学科）

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考
教養教育科目	導入教育	医学セミナー(テュートリアル)	1①	1			○			15					
		小計（1科目）	－	1	0	0	－			15	0	0	0	0	0
	高年次教養	バイオメディカルデータサイエンス	3④	1			○								兼1
		レギュラトリーサイエンス入門	3④	1			○			1					兼2
		小計（2科目）	－	2	0	0	－			1	0	0	0	0	兼3
専門基礎科目		医学生物学	1①		1.6		○			1	1				
		医学概論	1①		0.4		○			1					
		遺伝学	1③		0.4		○						1		
		臨床医学入門	1①		1		○			1					
		発生学	1④		0.7		○			1		1	2		
		人体の構造：入門	1②		1.4		○			3		1	9		
		基礎放射線学	1②		0.8		○			2	1				
		医学データサイエンス	2①	1.2			○			1	1				
		小計（8科目）	－	1.2	6.3	0	－			10	3	2	12	0	0
専門科目		早期体験実習	1①	0.7					○	1					
		早期地域医療体験実習Ⅰ	1休		0.6				○	2			1		
		早期地域医療体験実習Ⅱ	1休		1.3				○	2			1		
		細胞組織学	1③	1.4			○			1		1	2		
		細胞組織学実習	1③④	0.9					○	1		1	2		
		人体解剖学	2休	1.4			○			1			2		
		系統解剖学実習	2休③	3.2					○	1			2		
		神経構造学	2①	2.1			○			1		1	2		
		神経構造学実習	2①	0.8					○	1		1	2		
		生理学Ⅰ	2①②	2.6			○			1		1	1		
		生理学Ⅰ実習	2①②	0.3					○	1		1	1		
		生理学Ⅱ	2①②	2.6			○			1		1	2		
		生理学Ⅱ実習	2①②	0.3					○	1		1	2		
		生化学	1③④	2			○			1	1		2		
		分子医化学	1③④	2			○			1	1		2		
		生化学実習	1④	0.3					○	1	1		2		
		分子医化学実習	1④	0.3					○	1	1		2		
		薬理学	3①②	3.2			○			1			3		
		薬理学実習	3②	0.4					○	1			3		
		病理学Ⅰ	3①②	2.8			○			1			2		
		病理学Ⅰ実習	3①②	0.5					○	1			2		
		病理学Ⅱ	3①②	3			○					1	1		
		病理学Ⅱ実習	3①②	0.4			○					1	1		
		細菌学	3①	2.6			○			1	1		2		
		細菌学実習	3①	0.3					○	1	1		2		
		ウイルス学	3①	2.7			○			1			2		
		ウイルス学実習	3①	0.2					○	1			2		
		免疫学	2④	2.6			○			1			2		
		免疫学実習	2④	0.1					○	1			2		
		寄生虫学	3①	1.2			○			1			2		
		医学研究インターンシップ	3③④	8.3				○		3					
		基礎病態演習	3①	3.5				○		4	1	3	6		
		臨床病態演習	4③	0.3				○		2	1	1	2		
		衛生学	4休	1.6			○			1	1		2		
		公衆衛生学	4休	1.6			○			1	1		2		
		疫学・衛生学実習	4③	0.2					○	1	1		2		
		公衆衛生学実習	4③	0.2					○	1	1		2		
		地域医療体験実習Ⅰ	3①		0.6				○	2			1		
		地域医療体験実習Ⅱ	3②		0.6				○	2			1		

教　育　課　程　等　の　概　要

（医学部医学科）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
	地域医療体験実習Ⅲ	3③		0.6				○	2			1		
	プロフェッショナリズム・行動科学Ⅰ	1①②	4.2			○			2	1		2		
	プロフェッショナリズム・行動科学Ⅱ	2休	1.6			○			2	1		2		
	プロフェッショナリズム・行動科学Ⅲ	3④休	1.2			○			3	1		3		
	プロフェッショナリズム・行動科学Ⅳ	4④	0.9			○			2	1		2		
	プロフェッショナリズム・行動科学Ⅴ	5④	0.8			○			2	1		2		
	法医学	4休③	3.2			○			1			2		
	法医学実習	4休	0.2					○	1			2		
	内科総論	3休	0.5			○			2	2	1	3		
	外科総論	3休	0.3			○			2	2	2	6		
	臨床放射線総論	3休	0.6			○			1		1	4		
	臨床検査総論	3休	0.6			○			2	2	1	3		
	腫瘍学	3休	0.6			○			1			2		
	生命倫理学	4②	0.6			○			1			1		
	医事法	3④	0.4			○								兼1
	形成外科学	4②	0.5			○			1		1	1		
	小児外科学	4①	0.4			○			1		1	3		
	循環器系（臓器・系別統合講義）	4①	1.4			○			2		1	3		
	呼吸器系（臓器・系別統合講義）	4①	1.5			○			2		1	4		
	腎泌尿器系（臓器・系別統合講義）	4②	1.2			○				1	1	5		
	内分泌・代謝系（臓器・系別統合講義）	4②	1.1			○			1		2	4		
	消化器系（臓器・系別統合講義）	4①	1.8			○					1	2		
	血液・造血器系（臓器・系別統合講義）	4②	0.6			○			1		1	4		
	感染症（臓器・系別統合講義）	3④	0.7			○			2		1	3		
	免疫系（臓器・系別統合講義）	4①②	0.6			○			1		2	4		
	感覚器系（臓器・系別統合講義）	4①②	1.4			○			2		2	2		
	運動器系（臓器・系別統合講義）	4①②	1.2			○			1			3		
	脳神経系（臓器・系別統合講義）	4①②	1.9			○			1	1	1	6		
	精神系（臓器・系別統合講義）	4①	1			○				1	2	7		
	皮膚系（臓器・系別統合講義）	1①	0.9			○			1			1		
	小児・発達系（臓器・系別統合講義）	4①	1.8			○			1	2		2		
	生殖系（臓器・系別統合講義）	4②	1.6			○			1			3		
	麻酔・蘇生系（臓器・系別統合講義）	4①	1			○			1			2		
	救命救急系（臓器・系別統合講義）	4①	0.6			○			1			1		
	総合診療医学（臓器・系別統合講義）	4②	1			○			2		1	1		
	臨床実技入門	4③	2.3					○	1	1		2		
	医療シミュレーション教育コース	4休③	0.4					○	1	1		2		
	消化器・肝臓内科学（基本臨床実習）	5通	1.7					○			1	2		
	血液・腫瘍・呼吸器内科学（基本臨床実習）	5通	1.7					○	2		1	4		
	腎・免疫・内分泌代謝内科学（基本臨床実習）	5通	1.7					○	1		2	4		
	神経精神医学（基本臨床実習）	5通	1.7					○		1	2	7		
	小児科学・小児神経学（基本臨床実習）	5通	1.7					○	1	2		2		
	消化器外科学（基本臨床実習）	5通	1.7					○	1		1	3		
	呼吸器・乳腺内分泌外科学（基本臨床実習）	5通	1.7					○	1			2		
	整形外科学（基本臨床実習）	5通	1.7					○	1			3		
	皮膚科学（基本臨床実習）	5通	1.7					○	1			1		
	泌尿器科学（基本臨床実習）	5通	1.7					○		1	1	5		
	眼科学（基本臨床実習）	5通	1.7					○	1			1		
	耳鼻咽喉科学（基本臨床実習）	5通	1.7					○	1		1	1		
	放射線医学（基本臨床実習）	5通	1.7					○	1		1	4		
	産科婦人科学（基本臨床実習）	5通	1.7					○	1			3		
	麻酔・蘇生学（基本臨床実習）	5通	1.7					○	1			2		
	周産期・新生児（基本臨床実習）	5通	1.7					○	2	2		5		
	脳神経外科学（基本臨床実習）	5通	1.7					○	1	1	1	3		
	総合内科学（基本臨床実習）	5通	1.7					○	2		2	3		

教　育　課　程　等　の　概　要

（医学部医学科）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考
	循環器内科学（基本臨床実習）	5通	1.7					○	2		1	3		
	心臓血管外科学（基本臨床実習）	5通	1.7					○	1	1		2		
	神経内科学（基本臨床実習）	5通	1.7					○		1	1	2		
	救命救急・災害医学（基本臨床実習）	5通	1.7					○	1			1		
	形成外科学（基本臨床実習）	5通	1.7					○	1		1	1		
	医学史	2休	0.5			○								兼3
	老年医学	4②	0.4			○			1					
	臨床薬理学・薬剤学	3④	0.4			○			1					兼2
	緩和医療学	4③	0.4			○						1		
	東洋医学	3④	0.6			○			2		2	3		
	医療政策・地域医療学	3④	0.4			○			1					
	ゲノム医療	3④	0.4			○			1			1		
	選択制臨床実習	6通	23					○	26	4				
	小計（107科目）	－	162.4	3.7	0	－			58	23	14	53	0	兼6
合計（118科目）		－	166.6	10	0	－			58	23	14	53	0	兼9

学位又は称号	学士（医学）	学位又は学科の分野	医学関係

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
６年以上在学し、教養教育科目35単位、専門基礎科目5.9単位、	１学年の学期区分	4学期
専門科目163単位(地域枠以外）・164.9単位（地域枠）以上を修得すること。	１学期の授業期間	8週
地域枠は、「早期地域医療体験実習」、「地域医療体験実習」を２週間ずつ履修。	１時限の授業時間	60分

別記様式第２号（その２の１）

津島キャンパス

（用紙　日本産業規格Ａ４縦型）

教　育　課　程　等　の　概　要

（医学部医学科）

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考
教養教育科目	導入教育	初等数学１	1・2①			1	○								兼1
		初等数学２	1・2②			1	○								兼1
		初等生物学１	1・2①			1	○								兼1
		初等生物学２	1・2②			1	○								兼1
		初等物理学１	1・2①			1	○								兼1
		初等物理学２	1・2②			1	○								兼1
		『岡山大学入門講座』	1①	0.5			○								兼2
		『キャリア形成基礎講座』	1①	0.5			○								兼3
		小計（8科目）	－	1	0	6	－			0	0	0	0	0	兼8
	知的理解	文化人類学への招待	1・2③		1		○								兼1
		社会文化学基礎	1・2④		1		○								兼1
		地理学基礎論	1・2②		1		○								兼1
		日本近代文学	1・2①②		1		○								兼1
		臨床死生学入門	1・2②		1		○								兼1
		哲学史への招待	1・2②		1		○								兼1
		ヨーロッパの宗教倫理思想１	1・2④		1		○								兼1
		地域を語る史料	1・2②		1		○								兼1
		アジアを知る	1・2③		1		○								兼2
		史料からみる江戸時代	1・2①		1		○								兼1
		セクシュアリティの文化史１	1・2①		1		○								兼1
		映像でみる２０世紀の日本と世界１	1・2②		1		○								兼1
		日本語の音声	1・2②		1		○								兼1
		ジェンダーと公正	1・2②		1		○								兼1
		社会学で考える	1・2①		1		○								兼1
		史跡からみるビザンツ帝国史	1・2③		1		○								兼1
		アーカイブズ入門	1・2②		1		○								兼1
		現代イギリス・アイルランド文学（1890-1940）における時間と記憶	1・2③④		1		○								兼1
		科学技術史入門	1・2②		1		○								兼1
		異文化接触の心理学	1・2③		1		○								兼1
		人間関係とセルフケア	1・2②		1		○								兼1
		ひとの言葉の起源と進化論	1・2③		1		○								兼1
		Post-Apocalyptic Science Fiction	1・2③④		1		○								兼1
		社会心理学１	1・2③		1		○								兼1
		唐詩の四季	1・2①		0.5		○								兼1
		教科書に載らない唐詩	1・2④		0.5		○								兼1
		教養としての日本文学	1・2②④		1		○								兼1
		子どもの歴史の学び方	1・2②		1		○								兼1
		日本語学と言語表現	1・2①		1		○								兼1
		教養としての経済学	1・2④		1		○								兼1
		日本国憲法	1・2通		2		○								兼3
		English Conversation	1・2③		1		○								兼1
		心理臨床の哲学	1・2①		1		○								兼1
		生活の中の創造性	1・2②		1		○								兼2
		地形学	1・2②		1		○								兼1
		障害者理解の本質について考える	1・2③		1		○								兼1
		学校の制度と歴史	1・2③		1		○								兼3
		乳幼児の発達と子育て	1・2③		1		○								兼2
		メディエーション入門	1・2②③		1		○								兼1
		市民社会と税	1・2①		1		○								兼1
		いじめの憲法学－生徒の人権と学校の責務－	1・2①		1		○								兼1
		現代社会と法	1・2③④		1		○								兼2
		ファイナンス入門	1・2①②		1		○								兼1
		社会ネットワーク分析入門	1・2③④		1		○								兼1
		労働経済学入門	1・2①②		1		○								兼1
		現代コミュニティーと地域創生	1・2休		1		○								兼1
		フードシステムの経済	1・2④		1		○								兼1

教　育　課　程　等　の　概　要

（医学部医学科）

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考
		世界史のなかの岡山－鎖国時代にみえる岡山の異国	1・2①		1		○								兼1
		世界史のなかの岡山－開国と激動のなかの岡山	1・2②		1		○								兼1
		世界史のなかの岡山－岡山の近代化＝西洋化	1・2③		1		○								兼1
		所得の格差を測る	1・2③		1		○								兼1
		世界史のなかの岡山－近代岡山と世界	1・2④		1		○								兼1
		日本の農業と農村社会	1・2①		1		○								兼1
		茶の湯にみる日本文化１：日本的美と文化史	1・2④		1		○								兼1
		地域研究：アプローチと方法	1・2②		1		○								兼1
		ハワイ研究入門Ⅰ	1・2②		1		○								兼1
		異文化組織で働く	1・2③		1		○								兼1
		ハワイ研究入門Ⅱ	1・2③		1		○								兼1
		グローバル社会における日本語教育	1・2④		1		○								兼1
		国際協力とプロジェクト管理	1・2④		1		○								兼1
		環境教育手法	1・2④		1		○								兼1
		語学研修・サマーコース	1・2休		1				○						兼3
		語学研修・スプリングコース	1・2休		1				○						兼3
		海外留学ガイダンス	1・2通		1				○						兼3
		Introduction to Development Studies	1・2①		1		○								兼1
		Current Political Events	1・2②		1		○								兼1
		異文化理解１	1・2休		1		○								兼1
		グローバル人材育成特別コース入門	1・2①		1		○								兼1
		日本文化理解１	1・2②		1		○								兼1
		日本の思想と文化	1・2休		1		○								兼1
		留学セミナー	1・2②④		1		○								兼1
		Japan in the Age of Globalization 1	1・2③		1		○								兼1
		Japan in the Age of Globalization 2	1・2①		1		○								兼1
		ドイツ語海外研修（夏季）	1・2休		2				○						兼1
		フランス語海外研修（春季）	1・2休		2				○						兼1
		中国語海外研修（夏季）	1・2休		1				○						兼1
		中国語海外研修（春季）	1・2休		1				○						兼1
		韓国語海外研修（夏季）	1・2休		1				○						兼1
		日本語指導法１	1・2①		1			○							兼1
		言語と社会	1・2①		1		○								兼1
		日本語学概論１	1・2①		1		○								兼1
		日本語指導法２	1・2②		1			○							兼1
		日本語教授法概論	1・2①		1		○								兼1
		日本語学概論２	1・2②		1		○								兼1
		日本語教材研究１	1・2③		1		○								兼1
		日本語教材研究２	1・2④		1		○								兼1
		日本語教育実習	1・2③④		1			○							兼1
		日本語教育演習	1・2④		1			○							兼1
		日本語教育とマルチメディア	1・2②		1		○								兼1
		第二言語習得論	1・2②		1		○								兼1
		異文化の中の心理と支援	1・2③		1			○							兼1
		生命保険を考える	1・2②		1		○								兼1
		現代国際事情	1・2休		1			○							兼1
		日本サブカルチャー論	1・2休		1			○							兼1
		ダイバーシティ＆インクルージョン概論	1・2通		1		○								兼1
		人間関係・コミュニケーションの黄金律を学ぶ	1・2③④		1		○								兼1
		日本のポップカルチャー紹介	1・2③		1		○								兼1
		アメリカ合衆国の過去と現在Ａ１	1・2①		1		○								兼1
		アメリカ合衆国の過去と現在Ａ２	1・2②		1		○								兼1
		アメリカ合衆国の過去と現在Ｂ１	1・2③		1		○								兼1
		アメリカ合衆国の過去と現在Ｂ２	1・2④		1		○								兼1
		アメリカ合衆国の過去と現在Ｄ１	1・2休		1		○								兼1
		アメリカ合衆国の過去と現在Ｄ２	1・2休		1		○								兼1
		大学と社会	1・2①②		1		○								兼1
		成均館・吉林大学交流プログラム	1・2休		1			○							兼1

教　育　課　程　等　の　概　要

（医学部医学科）

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考
		アメリカ合衆国の過去と現在Ｃ１	1・2休		1		○								兼1
		アメリカ合衆国の過去と現在Ｃ２	1・2休		1		○								兼1
		日本のジェンダーと社会	1・2②		1		○								兼1
		日本文学を通じた日本の社会と文化Ⅰ	1・2③		1		○								兼1
		日本の歴史と宗教	1・2④		1		○								兼1
		日本文学を通じた日本の社会と文化Ⅱ	1・2④		1		○								兼1
		アートとコミュニケーションナラティブデザイン応用編(集中)	1・2③		2			○							兼4
		アートとコミュニケーションナラティブデザイン応用編(通常)	1・2③		2			○							兼4
		アートとコミュニケーションナラティブデザイン演習編	1・2④		2			○							兼3
		ナラティブメイカーズメソッド～物語の作法を学びに生かす	1・2④		2			○							兼3
		からだの仕組み	1・2①		1		○			1					
		感染症と戦う	1・2②		1		○			2	1		4		兼1
		痛みの発生メカニズムと医療	1・2②		1		○								兼1
		生命の不思議２	1・2③		1		○			1					
		死と生を見つめる－看取りの現場に向かう人文学	1・2②		1		○								兼4
		医学入門(医学といのち)	1・2③		1		○			1					兼1
		死と生を見つめる－介護の現場に向かう人文学	1・2④		1		○								兼4
		生命倫理学入門２	1・2④		1		○								兼6
		社会と健康	1・2②		1		○			1	1		2		
		社会医学入門	1・2①		1		○			1	1				兼2
		ゲノム医療入門	1・2①		1		○			1					兼6
		大学生のための「サバイバル」医学講座	1・2①		1		○			1					兼4
		生活の中の医療①	1・2②		1		○								兼1
		生活の中の医療②	1・2③		1		○								兼1
		医療と放射線	1・2①		1		○								兼1
		生命誕生の神秘・いのちの不思議	1・2②		1		○								兼2
		健やかに生きるための看護	1・2②		1		○								兼1
		レポートの書き方講座～生物系編～	1・2③		1		○								兼1
		人と向き合う　－観る・聴く・話すこと－	1・2③		1		○								兼1
		健やかに生きるための経済学	1・2④		1		○								兼2
		ハンセン病と医療倫理	1・2休		1		○								兼2
		キャンパスライフとメンタルヘルス	1・2休		1		○								兼2
		日本を元気に！ 健康寿命延伸ビジネスを考える	1・2②		1		○								兼1
		口の機能と健康管理	1・2①		1		○								兼1
		健康と口の病気	1・2②		1		○								兼7
		学際的研究と臨床	1・2③		1		○								兼1
		分子から生命体へ	1・2③		1		○								兼1
		成長・老化の人間学	1・2④		1		○								兼1
		クスリとリスク	1・2①②		1		○								兼1
		身近な薬草・毒草	1・2①		1		○								兼2
		ヒトをみる	1・2③		1		○								兼4
		感じる科学	1・2④		1		○								兼4
		創薬研究を支える生命科学	1・2③		1		○								兼7
		化学物質って危ないの？	1・2③		1		○								兼2
		創薬化学	1・2②③		1		○								兼4
		くすりはなぜ効くのか？	1・2④		1		○								兼3
		Creativity, Critical Thinking & Innovation	1・2④		1		○								兼1
		A Practical Guide to Intercultural Communication	1・2②		1		○								兼1
		グローバルスタディズ３	1・2③		1		○								兼1
		コミュニケーション開発１	1・2通		1		○								兼2
		コミュニケーション開発２	1・2②		1		○								兼1
		数理科学の世界Ａ	1・2②		1		○								兼1
		数理科学の世界Ｂ	1・2③		1		○								兼2
		数理科学の世界Ｃ	1・2④		1		○								兼1
		線形代数１	1・2③		1		○								兼2
		線形代数２	1・2④		1		○								兼2
		微分と積分１	1・2①		1		○								兼2
		微分と積分２	1・2②		1		○								兼2

教　育　課　程　等　の　概　要

（医学部医学科）

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考
		Introductory Mathematics I	1・2③		1		○								兼1
		Introductory Mathematics II	1・2④		1		○								兼1
		トライボロジーの世界	1・2④		1		○								兼1
		光と物理学	1・2③		1		○								兼1
		ミニ実験で体験する物理入門	1・2④		1		○								兼1
		教養現代物理学（宇宙物理学）	1・2③		1		○								兼1
		教養現代物理学（量子力学）	1・2①		1		○								兼1
		教養物理学（初等電磁気学） 1	1・2③		1		○								兼2
		教養物理学（初等電磁気学） 2	1・2④		1		○								兼2
		教養物理学(電磁気学) 1	1・2①		1		○								兼1
		教養物理学(電磁気学) 2	1・2②		1		○								兼1
		教養物理学(力学) 1	1・2①③		1		○								兼2
		教養物理学(力学) 2	1・2②④		1		○								兼2
		SDGs：社会生活と材料工学	1・2④		1		○								兼1
		SDGs：森林資源と木材利用	1・2④		1		○								兼1
		素粒子と宇宙	1・2①		1		○								兼2
		物理の法則と科学技術	1・2②		1		○								兼1
		教養物理学実験	1・2②③④		1				○						兼2
		教養現代化学Ａ１	1・2①		1		○								兼1
		教養現代化学Ａ２	1・2②		1		○								兼1
		教養現代化学Ｂ１	1・2①		1		○								兼1
		教養現代化学Ｂ２	1・2②		1		○								兼1
		教養有機化学１	1・2①		1		○								兼1
		教養有機化学２	1・2②		1		○								兼1
		SDGs：化学イノベーション	1・2③		1		○								兼2
		現代化学	1・2④		1		○								兼3
		教養化学実験	1・2④		1				○						兼3
		Introductory Chemistry	1・2③		1		○								兼1
		SDGs：生命科学	1・2④		1		○								兼3
		ガーデニングを学ぼう	1・2②		1		○								兼4
		教養生物学(環境・生態・進化)	1・2④		1		○								兼3
		教養生物学(細胞生物学)	1・2②		1		○								兼1
		教養生物学(動植物)	1・2①		1		○								兼1
		教養生物学(ライフサイエンス)	1・2④		1		○								兼1
		作物のルーツと栽培の歴史	1・2③		1		○								兼1
		食と人間	1・2④		1		○								兼1
		生物資源保護	1・2③		1		○								兼1
		教養生物学(一般生物学) 1	1・2③		1		○								兼1
		教養生物学(一般生物学) 2	1・2④		1		○								兼1
		教養生物学(応用動植物)	1・2④		1		○								兼1
		教養生物学実験(一般基礎)	1・2②		1				○						兼1
		教養生物学実験(分子生物)	1・2④		1				○						兼1
		生物と環境	1・2③		1		○								兼2
		生物学と技術	1・2②		1		○								兼1
		Basic Biology	1・2③		1		○								兼1
		SDGs：基礎地球科学（地球表層環境）	1・2③		1		○								兼2
		SDGs：気象と水象	1・2③		1		○								兼2
		Fundamentals of Earth Sciences	1・2①		1		○								兼1
		宇宙の科学	1・2②		1		○								兼1
		教養地球科学実験	1・2休		1				○						兼6
		固体地球惑星科学入門	1・2③④		1		○								兼2
		地球と惑星の大気科学	1・2②		1		○								兼2
		地球の歴史と現在	1・2②		1		○								兼1
		データから読み解く日本の気象・気候１	1・2①		1		○								兼1
		データから読み解く日本の気象・気候２	1・2②		1		○								兼1
		SDGs：エネルギーとエントロピー	1・2③		1		○								兼2
		SDGs：地球と環境	1・2③		1		○								兼3
		SDGs：自然エネルギー利用技術	1・2④		1		○								兼3

教　育　課　程　等　の　概　要

（医学部医学科）

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考
		SDGs：循環型社会システム学	1・2④		1		○								兼3
		瀬戸内海地域概論	1・2④		1		○								兼1
		小計（223科目）	－	0	229	0		－		8	3	0	6	0	兼241
	実践知・感性	地域社会とミュージアム	1・2③④			1	○								兼3
		身体表現学入門	1・2通			1			○						兼1
		地域に向けた身体表現ワークショップ活動	1・2通			2			○						兼1
		日本でＬＧＢＴ／ＳＯＧＩの課題を考える	1・2②			1	○								兼1
		岡山を知る１	1・2休			1	○								兼2
		岡山を知る２	1・2④			1	○								兼1
		留学生と学ぶ日本伝統文化	1・2③			1	○								兼2
		岡山の祭りとその運営－うらじゃへの参画－１	1・2①			1	○								兼1
		岡山の祭りとその運営－うらじゃへの参画－２	1・2②			1	○								兼1
		岡山SDGsのまちづくり論	1・2①			1	○								兼2
		倉敷水島まちづくり論	1・2休			1	○								兼2
		岡山まちづくり論（１）	1・2②			1	○								兼1
		岡山まちづくり論（２）	1・2③			1	○								兼1
		グローバル対応海外留学・インターンシップ（短期）	1・2通			1			○						兼2
		グローバル対応海外留学・インターンシップ（長期）	1・2通			2			○						兼2
		サービスラーニングＡ１	1・2①休			1	○								兼1
		サービスラーニングＡ２	1・2②休			1	○								兼1
		グローバル海外短期実習	1・2通			1			○						兼2
		サービスラーニングＢ１	1・2③			1	○								兼1
		サービスラーニングＢ２	1・2④			1	○								兼1
		ＳＤＧｓ入門	1・2②④			1	○								兼1
		地域の未来デザイン	1・2②			1	○								兼1
		コミュニティエンゲージメント概論	1・2①			1	○								兼1
		対話から学ぶシティズンシップ	1・2④			1	○								兼1
		プロジェクト・ゼロ（実践編）	1・2③			1	○								兼1
		多職種連携と地域包括ケアのワークショップ	1・2②			1	○								兼1
		地域文化資源運用実践演習	1・2②			2		○							兼2
		交流による子どもの成長支援Ｉ	1・2③			1	○								兼1
		交流による子どもの成長支援ＩＩ	1・2④			1	○								兼1
		クリエイティブ・ディレクター養成（入門）－１	1・2①			1	○								兼2
		クリエイティブ・ディレクター養成（入門）－２	1・2②			1	○								兼2
		クリエイティブ・ディレクター養成（展開）－１	1・2③			1	○								兼2
		クリエイティブ・ディレクター養成（展開）－２	1・2④			1	○								兼2
		安全衛生入門	1・2④			1	○								兼5
		対話による社会参画入門上級編	1・2④			1	○								兼1
		プロジェクト・ゼロ（目標達成編）	1・2休			1	○								兼1
		アントレプレナーシップＩ	1・2①			1	○								兼1
		アントレプレナーシップⅡ	1・2②			1	○								兼1
		ESD「持続可能な開発のための教育」のホール・コミュニティ・アプロ	1・2③			1	○								兼1
		アントレプレナーのための経営戦略概論（基本編）	1・2③			1	○								兼1
		アントレプレナーのための経営戦略概論（応用編）	1・2④			1	○								兼1
		ファシリテーション型リーダーシップ	1・2休			1	○								兼1
		【学生発案講義】岡大SDGsコラボレーション　～企業のSDGs活動を知	1・2休			1	○								兼1
		【学生発案講義】岡山大学SDGsゲームショウ2022～ゲームを企画して	1・2②			1		○							兼1
		Rediscovery 美作国	1・2通			1		○							兼1
		コミュニティ・ベースト・ラーニング実践１	1・2休			1			○						兼1
		ビデオグラファー養成(基礎演習)	1・2②			1		○							兼3
		ビデオグラファー養成(展開：プロモーション作品制作)	1・2休			1		○							兼3
		ビデオグラファー養成(共育共創コモンズ建築記録撮影演習)	1・2③			1		○							兼3
		ビデオグラファー養成（講義オリジナルコンテンツの制作)	1・2④			1		○							兼3
		岡山の未来を考える	1・2③			1		○							兼1
		芸術と生活	1・2休			1	○								兼1
		芸術と社会	1・2②			1	○								兼1
		ユニバーサルデザイン	1・2③			1	○								兼1
		アートはあなたを映す鏡－みて，考えて，対話する	1・2②			1	○								兼1

教　育　課　程　等　の　概　要

（医学部医学科）

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考
		現代芸術と哲学	1・2③			1	○								兼1
		現代アート	1・2③			1	○								兼1
		備前焼の評価の歴史と鑑定	1・2④			1	○								兼1
		ヨーロッパ美術の中の人体	1・2④			1	○								兼1
		日本の木文化	1・2④			1	○								兼1
		音楽への招待	1・2④			1	○								兼1
		デザイニング	1・2④			1	○								兼1
		日本美術論	1・2②③			1	○								兼1
		中国古典庭園の芸術と思想	1・2②			1	○								兼1
		中国建築の歴史と象徴性	1・2②			1	○								兼1
		岡山県立美術館のコレクション	1・2④			1	○								兼1
		現代社会における美術館－大原美術館の事例を中心に	1・2④			1	○								兼1
		ベネッセアートサイト直島に作品が設置されるまで－豊島実習－	1・2④			1	○								兼3
		日本舞踊入門	1・2休			1	○								兼1
		アフリカ文化入門	1・2休			1	○								兼2
		石と語る（石彫）	1・2休			2	○								兼1
		木と語る，玩具と語る	1・2休			2	○								兼1
		地域芸術資源の取材実践演習	1・2休			2	○								兼3
		ガラス工芸	1・2④			1	○								兼1
		美術の見方、楽しみ方	1・2②			1	○								兼1
		近代日本美術の歴史と世界	1・2④			1	○								兼1
		感性文化と音楽	1・2②			1	○								兼1
		小計（77科目）	－	0	0	78	－			0	0	0	0	0	兼51
	汎用技能と健康	情報処理入門１(情報機器の操作を含む)	1①④	1			○								兼4
		情報処理入門２(情報機器の操作を含む)	1①②		1		○								兼2
		情報処理入門３(情報機器の操作を含む)	1②③		1		○								兼3
		プログラミング入門	1・2③		1		○								兼1
		高度情報セキュリティ技術	1・2③		1		○								兼1
		インターネットと認証連携	1・2④		1		○								兼1
		IT英語入門	1・2④		1		○								兼1
		キャリアデザインＩ　コミュニケーション力に磨きをかける	1・2②④			1	○								兼1
		キャリアデザインＩＩ　つなげる！つながる！みんなのキャリア	1・2②			1		○							兼1
		キャリアデザインＩＩＩ　プロジェクトを企画し実行する力を養う	1・2④			1		○							兼1
		キャリアデザインＩＶ　企業を知り，業界を知る	1・2④			1	○								兼1
		キャリアデザインＶＩ　専門スキルを身につける１初級	1・2休			2		○							兼1
		キャリアデザインＶＩ　専門スキルを身につける２中級	1・2休			2		○							兼1
		フィールドワークで学ぶビジネス入門	1・2休			1		○							兼2
		ウェルネス入門　１	1・2④			1		○							兼1
		ウェルネス入門　２　（日本文化）	1・2②			1		○							兼1
		コミュニティ・サービス入門１	1・2②			1		○							兼1
		コミュニティ・サービス入門２	1・2③			1		○							兼1
		ライフスキル入門	1・2②			1	○								兼3
		人間関係の心理学	1・2休			1	○								兼1
		留学生のための就職活動	1・2④			0.5	○								兼1
		学生生活と人間関係	1・2休			1	○								兼2
		留学生支援ボランティア実習	1・2②③			1			○						兼1
		学生支援ボランティア実習I	1・2①			1			○						兼2
		学生支援ボランティア実習II	1・2②			1			○						兼2
		学生支援ボランティア実習III	1・2③			1			○						兼2
		学生支援ボランティア実習IV	1・2④			1			○						兼2
		アクセシビリティ実習	1・2通			1			○						兼2
		Self exploration through Creativity	1・2③			1		○							兼1
		感情的知性入門	1・2④			1		○							兼1
		障がい者支援演習①（身体障がい）	1・2②			1		○							兼1
		障がい者支援演習②（精神・発達障がい）	1・2③			1		○							兼1
		健康・スポーツ科学Ａ	1・2①②③			0.5	○								兼1
		健康・スポーツ科学Ｂ	1・2①②③			0.5	○								兼1
		健康・スポーツ科学	1・2②③④			1	○								兼4

教　育　課　程　等　の　概　要

（医学部医学科）

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考
		健康・スポーツ科学Ｃ	1・2通			1	○								兼1
		するスポーツ演習	1・2通			1		○							兼15
		みるスポーツ演習Ａ－Ⅰ	1・2①			1		○							兼1
		みるスポーツ演習Ａ－Ⅱ	1・2②			1		○							兼1
		みるスポーツ演習Ｂ－Ⅰ	1・2③			1		○							兼1
		みるスポーツ演習Ｂ－Ⅱ	1・2④			1		○							兼1
		支えるスポーツ演習Ａ	1・2通			2		○							兼1
		アカデミック・ライティング	1・2通			1	○								兼5
		数理・データサイエンスの基礎演習Ａ	1・2④			1		○							兼1
		統計学の基礎（自然・生命）	1・2④			1	○								兼1
		数理・データサイエンスの基礎	1・2③			1	○								兼1
		小計（46科目）	－	1	6	40.5	－			0	0	0	0	0	兼39
	言語	英語（スピーキング）－１	1①③	0.5				○							兼11
		英語（スピーキング）－２	1②④	0.5				○							兼11
		英語（リーディング）－１	1①③	0.5				○							兼8
		英語（リーディング）－２	1②④	0.5				○							兼8
		英語（ライティング）－１	1①③	0.5				○							兼9
		英語（ライティング）－２	1②④	0.5				○							兼9
		英語（リスニング）－１	1①③	0.5				○							兼7
		英語（リスニング）－２	1②④	0.5				○							兼7
		英語（総合）－１	2①③	1				○							兼12
		英語（総合）－２	2②④	1				○							兼12
		プレ上級英語	1・2①②			1	○								兼2
		プレ上級英語－１	1・2①			1		○							兼1
		プレ上級英語－２	1・2②			1		○							兼1
		上級英語（AC1）	1・2①②③			1		○							兼2
		上級英語（AC2）	1・2②③④			1		○							兼3
		上級英語（GC）	1・2③④			1		○							兼2
		上級英語（IGS）	1・2通			1		○							兼3
		上級英語（IRC）	1・2通			1		○							兼1
		上級英語（ISC）	1・2①②③			1		○							兼2
		上級英語（MUN）	1・2①③			1		○							兼2
		上級英語－１（RWC）	1・2③			1		○							兼1
		上級英語－２（RWC）	1・2④			1		○							兼1
		上級英語（IELTS）	1・2②			1		○							兼1
		上級英語－１（IELTS）	1・2①③			1		○							兼3
		上級英語－２（IELTS）	1・2②④			1		○							兼3
		上級英語（TOEFL）	1・2通			1		○							兼3
		上級英語－１（TOEIC）	1・2①③			1		○							兼8
		上級英語－２（TOEIC）	1・2②④			1		○							兼9
		上級英語	1・2通			1		○							兼8
		上級英語－１	1・2①③			1		○							兼3
		上級英語－２	1・2②④			1		○							兼3
		プレ上級英語（Bridge - Business）	1・2①③			0.5		○							兼1
		上級英語（Bridge - Academic）	1・2①③			0.5		○							兼1
		ドイツ語初級Ⅰ－１	1・2①			1		○							兼4
		ドイツ語初級Ⅰ－２	1・2②			1		○							兼4
		ドイツ語初級ⅠⅠ－１	1・2③			1		○							兼4
		ドイツ語初級ⅠⅠ－２	1・2④			1		○							兼4
		ドイツ語初級Ⅰ－１（インテンシブ）	1・2①			2		○							兼1
		ドイツ語初級Ⅰ－２（インテンシブ）	1・2②			2		○							兼1
		ドイツ語初級ⅠⅠ－１（インテンシブ）	1・2③			2		○							兼1
		ドイツ語初級ⅠⅠ－２（インテンシブ）	1・2④			2		○							兼1
		ドイツ語初級Ⅰ－１（会話）	1・2①			0.5		○							兼1
		ドイツ語初級Ⅰ－２（会話）	1・2②			0.5		○							兼1
		ドイツ語初級ⅠⅠ－１（会話）	1・2③			0.5		○							兼1
		ドイツ語初級ⅠⅠ－２（会話）	1・2④			0.5		○							兼1
		ドイツ語中級	1・2通			1		○							兼4

教　育　課　程　等　の　概　要

（医学部医学科）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考
	ドイツ語中級（会話）	1・2通			0.5		○							兼0
	フランス語初級Ｉ－１	1・2①			1		○							兼3
	フランス語初級Ｉ－２	1・2②			1		○							兼3
	フランス語初級ＩＩ－１	1・2③			1		○							兼3
	フランス語初級ＩＩ－２	1・2④			1		○							兼3
	フランス語初級Ｉ－１（インテンシブ）	1・2①			2		○							兼2
	フランス語初級Ｉ－２（インテンシブ）	1・2②			2		○							兼2
	フランス語初級ＩＩ－１（インテンシブ）	1・2③			2		○							兼1
	フランス語初級ＩＩ－２（インテンシブ）	1・2④			2		○							兼1
	フランス語初級Ｉ－１（会話）	1・2①			1		○							兼1
	フランス語初級Ｉ－２（会話）	1・2②			1		○							兼1
	フランス語初級ＩＩ－１（会話）	1・2③			1		○							兼1
	フランス語初級ＩＩ－２（会話）	1・2④			1		○							兼1
	フランス語中級	1・2通			1		○							兼2
	中国語初級Ｉ－１	1・2①			1		○							兼4
	中国語初級Ｉ－２	1・2②			1		○							兼4
	中国語初級ＩＩ－１	1・2③			1		○							兼4
	中国語初級ＩＩ－２	1・2④			1		○							兼4
	中国語初級Ｉ－１（インテンシブ）	1・2①			2		○							兼1
	中国語初級Ｉ－２（インテンシブ）	1・2②			2		○							兼1
	中国語初級ＩＩ－１（インテンシブ）	1・2③			2		○							兼1
	中国語初級ＩＩ－２（インテンシブ）	1・2④			2		○							兼1
	中国語中級	1・2通			1		○							兼3
	中国語上級	1・2通			1		○							兼1
	韓国語初級Ｉ－１	1・2①			1		○							兼2
	韓国語初級Ｉ－２	1・2②			1		○							兼2
	韓国語初級ＩＩ－１	1・2③			1		○							兼2
	韓国語初級ＩＩ－２	1・2④			1		○							兼2
	韓国語初級Ｉ－１（インテンシブ）	1・2①			2		○							兼1
	韓国語初級Ｉ－２（インテンシブ）	1・2②			2		○							兼1
	韓国語初級ＩＩ－１（インテンシブ）	1・2③			2		○							兼1
	韓国語初級ＩＩ－２（インテンシブ）	1・2④			2		○							兼1
	韓国語中級	1・2通			1		○							兼2
	ロシア語ベーシック１	1・2①			1		○							兼1
	ロシア語ベーシック２	1・2②			1		○							兼1
	ロシア語ベーシック３	1・2③			1		○							兼1
	ロシア語ベーシック４	1・2④			1		○							兼1
	ロシア語ステップアップ	1・2通			1		○							兼1
	スペイン語ベーシック１	1・2①			1		○							兼1
	スペイン語ベーシック２	1・2②			1		○							兼1
	スペイン語ベーシック３	1・2③			1		○							兼1
	スペイン語ベーシック４	1・2④			1		○							兼1
	スペイン語ステップアップ	1・2通			1		○							兼1
	イタリア語ベーシック１	1・2①			1		○							兼1
	イタリア語ベーシック２	1・2②			1		○							兼1
	イタリア語ベーシック３	1・2③			1		○							兼1
	イタリア語ベーシック４	1・2④			1		○							兼1
	イタリア語ステップアップ	1・2通			1		○							兼1
	応用日本語（聞くＡ１）	1・2①			1	○								兼1
	応用日本語（聞くＡ２）	1・2②			1	○								兼1
	応用日本語（聞くＢ１）	1・2③			1	○								兼1
	応用日本語（聞くＢ２）	1・2④			1	○								兼1
	応用日本語（書くＢ１）	1・2①			1	○								兼1
	応用日本語（書くＢ２）	1・2②			1	○								兼1
	応用日本語（書くＡ１）	1・2③			1	○								兼1
	応用日本語（書くＡ２）	1・2④			1	○								兼1
	応用日本語（話すＢ１）	1・2①			1	○								兼1
	応用日本語（話すＢ２）	1・2②			1	○								兼1

教　育　課　程　等　の　概　要

（医学部医学科）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考
	応用日本語（話すＡ１）	１・2③			1	○								兼1
	応用日本語（話すＡ２）	１・2④			1	○								兼1
	応用日本語（読むＡ１）	１・2①			1	○								兼1
	応用日本語（読むＡ２）	１・2②			1	○								兼1
	応用日本語（読むＢ１）	１・2③			1	○								兼1
	応用日本語（読むＢ２）	１・2④			1	○								兼1
	日本語１－１	１・2①③			4	○								兼6
	日本語１－２	１・2②④			4	○								兼6
	日本語２－１	１・2①③			4	○								兼6
	日本語２－２	１・2②④			4	○								兼6
	日本語３－１	１・2①③			4	○								兼2
	日本語３－２	１・2②④			4	○								兼2
	日本語４－１	１・2①③			4	○								兼2
	日本語４－２	１・2②④			4	○								兼2
	日本語５－１	１・2①③			4	○								兼2
	日本語５－２	１・2②④			4	○								兼2
	日本語６－１	１・2①③			4	○								兼2
	日本語６－２	１・2②④			4	○								兼2
	映像で学ぶ日本語１－１	１・2①③			1	○								兼1
	映像で学ぶ日本語１－２	１・2②④			1	○								兼1
	映像で学ぶ日本語２－１	１・2①③			1	○								兼1
	映像で学ぶ日本語２－２	１・2②④			1	○								兼1
	岡山を知ろう１	１・2③			1	○								兼1
	岡山を知ろう２	１・2④			1	○								兼1
	メディア・リテラシー１－１	１・2③			1	○								兼1
	メディア・リテラシー１－２	１・2④			1	○								兼1
	多読で学ぶ日本語１－１	１・2①③			1	○								兼2
	多読で学ぶ日本語１－２	１・2②④			1	○								兼2
	多読で学ぶ日本語２－１	１・2①③			1	○								兼2
	多読で学ぶ日本語２－２	１・2②④			1	○								兼2
	中級漢字・語彙１	１・2①③			1	○								兼1
	中級漢字・語彙２	１・2②④			1	○								兼1
	中級文法１－１	１・2①③			1	○								兼2
	中級文法１－２	１・2②④			1	○								兼2
	中級文法２－１	１・2①③			1	○								兼2
	中級文法２－２	１・2②④			1	○								兼2
	日本を知ろう１	１・2①			1	○								兼1
	日本を知ろう２	１・2②			1	○								兼1
	メディア・リテラシー２－１	１・2③			1	○								兼1
	メディア・リテラシー２－２	１・2④			1	○								兼1
	読み書き１－１	１・2①③			2	○								兼2
	読み書き１－２	１・2②④			2	○								兼2
	読み書き２－１	１・2①③			2	○								兼3
	読み書き２－２	１・2②④			2	○								兼3
	サバイバル日本語１	１・2①			1	○								兼1
	サバイバル日本語２	１・2②			1	○								兼1
	初級漢字・語彙１	１・2①③			1	○								兼1
	初級漢字・語彙２	１・2②④			1	○								兼1
	小計（152科目）	－	6	0	194.5	－			0	0	0	0	0	兼81
合計（506科目）		－	8	235	324	－			8	3	0	6	0	兼384

学位又は称号	学士（医学）	学位又は学科の分野	医学関係

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
６年以上在学し、教養教育科目35単位、専門基礎科目5.9単位、	１学年の学期区分	4学期
専門科目163単位(地域枠以外)・164.9単位（地域枠）以上を修得すること。	１学期の授業期間	8週
地域枠は、「早期地域医療体験実習」、「地域医療体験実習」を２週間ずつ履修。	１時限の授業時間	50分